

PostMaNet（ポストマネット）モニタリングサービス

eCPMS

クロザリル患者モニタリングサービス 簡易操作マニュアル 医療機関用

●eCPMSのURL

医療従事者のCPMS登録完了時にお送りしているメール本文に記載しています。
下記のURLを直接アドレスバーにご入力いただいてもご利用できます。

<https://m3.perceive-edc.jp/postmanetm/>

●eCPMS（クロザリル患者モニタリングサービス）の操作に関するお問い合わせ

CPMSセンター 0120-977-327 にご相談ください。

受付時間：月～金曜日 午前9時～午後5時45分（土・日、祝日、当社休業日は除く）

※長期休業情報は、eCPMSの機能選択メニュー画面でお知らせします。

※内容を正確に把握し、回答および対応の質の維持・向上のため通話を録音させて頂いています。

●eCPMSをご利用頂ける時間帯

eCPMSのログイン画面をご確認ください。（P8 参照）

●eCPMSのシステム障害情報

障害が疑われる場合は機能選択メニュー画面の「お知らせ」をご確認ください。（P10、43参照）

第4.0版

<目次>

1. はじめてご利用いただく場合	3
1-1. 初回ログインとパスワードの変更	
1-2. eCPMSをご利用いただく際の基本的な注意事項	
1-3. eCPMSの「ご利用条件」	
1-4. eCPMSの「ご利用時間」	
2. eCPMSを利用するには（ログイン・ログアウトと機能選択メニュー）	9
3. 患者登録を行うには	12
3-1. 登録票の入力・一次承認と、二次承認・送信 （注1）入力漏れや記載ミスがあった場合 （注2）同一の患者さんを登録している可能性がある場合（性別・血液型・生年月日が同一）	
3-2. 承認を取り消すには	
4. 報告書を入力、送信するには	21
（注3）論理チェックエラーがあった場合 （注4）論理チェックワーニングがあった場合	
5. 再調査依頼に対する登録票・報告書の入力を行うには	30
6. 再調査依頼、送信遅延の報告書を確認するには	31
7. ご登録内容の変更を行うには	33
7-1. パスワードの変更方法 7-2. メールアドレス、その他の変更方法（登録変更様式のダウンロード） （注5）CPMS登録変更様式 記入見本について	
8. パスワードを忘れたときは（仮パスワード再発行）	36
（注6）仮パスワードの再発行の際にメールが届かない場合	
9. 利用者ID（アカウント）がロックされたときは	39
10. 論理チェックエラー・論理チェックワーニング	40
10-1. おもな論理チェックエラー 10-2. おもな論理チェックワーニング	
11. 困ったときは	44
11-1. 全般 11-2. パスワード・メールアドレス関連	

1. はじめてご利用いただく場合

1-1. 初回ログインとパスワードの変更

(1) eCPMSへログインする方法

次のURLを指定すると、eCPMSのログイン画面が表示されます。

<https://m3.perceive-edc.jp/postmanetm/>

※https の“s”の入力があることをご確認ください。

利用者IDと仮パスワードを入力し、OKボタンをクリックしてください。

eCPMSは、「PostMaNet（ポストマネット）モニタリングサービス」という富士通ジャパン社の提供するデータ収集システムを使用しています。製造販売後調査用のシステムとログイン画面が酷似していますので、お間違いのないようご注意ください。

【ログイン画面のタイトル名】

○モニタリングサービス PostMaNet

× PostMaNet 製造販売後調査

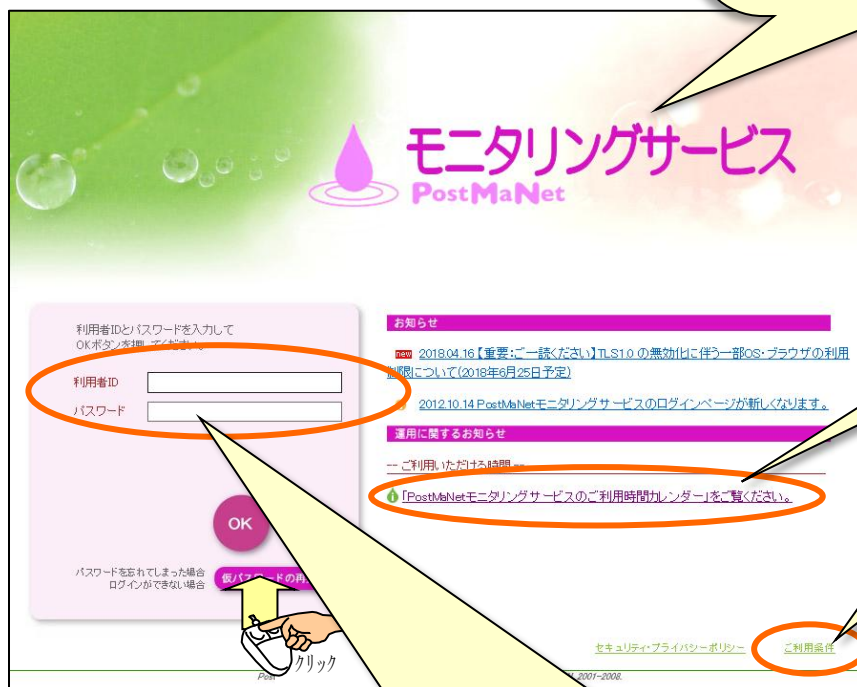


図 1-1 ログイン画面

eCPMSをご利用頂ける時間はこちらからご確認ください。
(P 8 参照)

PCの利用環境に関する「ご利用条件」についてはこちらからご確認ください。
(P 7 参照)

■ 利用者ID： 医療従事者のCPMS登録後にCPMSセンターから郵送される「登録完了通知書」に記載されている「登録番号」を利用者IDとして入力してください。

■ パスワード： 初回ログイン時は、利用者ID（登録番号）と同時にお知らせしている「仮パスワード」を「パスワード」欄に入力してください。

※ 全角は入力できません。半角の入力をお願いします。

(メモ帳などからコピー＆ペーストで入力する場合、ご注意ください。)

※ 英字に大文字と小文字の区別はありません。どちらでも使用できます。

※ 数字とアルファベットにご注意ください。

【例】 1（イチ）とl（エルの小文字）、0（ゼロ）とO（オー）

● 利用者ID（登録番号）は、【CPMS + 数字 5 ケタ + ローマ字 1 字】です。

※ 利用者ID（登録番号）には、ローマ字のO（オー）は使用しません

【例】 利用者ID（登録番号）： CPMS01234D
ゼロ

● 仮パスワードは、半角英字、半角数字、半角記号をすべて含む8文字で設定されます。

※注意！

eCPMSは、ログイン後に何も操作を行わず1時間が経過した場合メッセージ画面に変わり、再度ログインが必要となります。

また、ブラウザの「戻る」「進む」「更新」は使用できず、クリックした場合メッセージ画面に変わり、再度ログインが必要となることがありますのでご注意ください。

その他の基本的な注意事項はP 6をご参照ください。

ログインできない場合、下記のようにメッセージが表示されますのでご確認ください。

例) 利用者ID、パスワードが入力されていない場合

The screenshot shows the PostMaNet login interface. At the top, there is a logo with a pink drop and the text 'モニタリングサービス PostMaNet'. Below the logo, there is a login form with two input fields: '利用者ID' (User ID) and 'パスワード' (Password). A red oval highlights the text '利用者IDを入力してください。パスワードを入力してください。' (Please enter your User ID and Password). Below the input fields are two buttons: 'OK' and 'クリア' (Clear). At the bottom of the form, there is a link for 'パスワードを忘れてしまった場合 ログインができない場合 仮パスワードの再発行' (If you forget your password or cannot login, you can request a temporary password reset). To the right of the login form, there is a section titled 'お知らせ' (Notice) with two items: '2018.04.16【重要:ご確認ください】TLS1.0の無効化に伴う一部OS・ブラウザの利用制限について(2018年6月25日予定)' and '2012.10.14 PostMaNetモニタリングサービスのログインページが新しくなります。' Below the notice is a section titled '運用に関するお知らせ' (Notice regarding operation) with two items: 'ご利用いただける時間' and '「PostMaNetモニタリングサービスのご利用時間カレンダー」をご覧ください。' At the bottom of the page, there is a footer with the text 'PostMaNet - All Rights Reserved, Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.' and two links: 'セキュリティ・プライバシーポリシー' and 'ご利用条件'.

図1-2 ログイン画面

例) 利用者ID、パスワードが間違っている場合

The screenshot shows the PostMaNet login interface. At the top, there is a logo with a pink drop and the text 'モニタリングサービス PostMaNet'. Below the logo, there is a login form with two input fields: '利用者ID' (User ID) and 'パスワード' (Password). The '利用者ID' field contains the text 'CPMS98765J'. A red oval highlights the text '利用者IDまたはパスワードが違います。ご確認のうえ、再度入力をお願いします。' (Your User ID or Password is incorrect. Please confirm and re-enter). Below the input fields are two buttons: 'OK' and 'クリア' (Clear). At the bottom of the form, there is a link for 'パスワードを忘れてしまった場合 ログインができない場合 仮パスワードの再発行' (If you forget your password or cannot login, you can request a temporary password reset). To the right of the login form, there is a section titled 'お知らせ' (Notice) with two items: '2018.04.16【重要:ご確認ください】TLS1.0の無効化に伴う一部OS・ブラウザの利用制限について(2018年6月25日予定)' and '2012.10.14 PostMaNetモニタリングサービスのログインページが新しくなります。' Below the notice is a section titled '運用に関するお知らせ' (Notice regarding operation) with two items: 'ご利用いただける時間' and '「PostMaNetモニタリングサービスのご利用時間カレンダー」をご覧ください。' At the bottom of the page, there is a footer with the text 'PostMaNet - All Rights Reserved, Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.' and two links: 'セキュリティ・プライバシーポリシー' and 'ご利用条件'.

図1-3 ログイン画面

(2) 仮パスワードの更新（新しいパスワードの設定）

初回ログイン時に、「ご登録内容の変更」画面が表示されます。現行パスワード欄に仮パスワードを入力し、**新パスワード**と、**新パスワード（確認）**に新しいパスワードを入力し、**更新する**ボタンをクリックします。

ご登録内容の変更

以下の項目を記入して「更新する」ボタンをクリックしてください

利用者名(利用者ID)	DDD(DDD00001)
メールアドレス	xxxxx @*****.com
仮パスワード	
新パスワード	
新パスワード(確認)	

※パスワードは、8文字以上20文字以内、半角英数字および画面上に記載のある半角記号が使用できます。半角英字に大文字・小文字の区別はありません。文字の種類は「半角英字、半角数字、半角記号」を全て使用してください。半角記号(\$ # % & = + ! / > < . - @ ?) を全て使用してください。

※メールアドレスは、200文字迄設定できます。複数設定も可能です。(変更・追加は様式8の提出が必要)

利用者名(氏名)

職種

施設名

所属科

※パスワードは、8文字以上20文字以内、半角英数字および画面上に記載のある半角記号が使用できます。半角英字に大文字・小文字の区別はありません。文字の種類は「半角英字、半角数字、半角記号」を全て使用してください。半角記号(\$ # % & = + ! / > < . - @ ?) を全て使用してください。

医療従事者の登録はこちら

更新する キャンセル

図1-4 パスワードの更新画面

ご自分のパスワードを設定してください。**新パスワード**、**新パスワード（確認）** 両方に同じものを入力します。

※8文字以上20文字以内、半角英数字および画面上に記載のある半角記号が使用できます。半角英字に大文字・小文字の区別はありません。文字の種類は「半角英字、半角数字、半角記号」を全て使用していただく必要があります。一般的な辞書に載っている単語（固有名詞、一般名詞など）はパスワードに使えません。

※パスワードの変更は、個人の判断で必要に応じて変更してください。

※次回の変更以後、**5つ前のパスワードまで使用することはできません。**

※仮パスワードと同じものは、セキュリティ上、設定できません。

※設定したパスワードは、ご自身以外に分からない仕組みとなっています。

ご登録内容の変更確認

以下の内容で変更しました。
パスワードの有効期限は 20xx/xx/xx です。

利用者名(利用者ID)	DDD(DDD00001)
メールアドレス	xxxxxx@*****.com
新パスワード	変更しました

調査テーマ選択に戻る

ログアウト | 調査テーマ選択 |

以降ご利用いただく場合は、新しいパスワードでログインを行ってください。

図1-5 パスワードの更新完了画面

1 - 2. eCPMSをご利用いただく際の基本的な注意事項

※注意！

①データの表示・保存が正常に行われなかった場合がありますので、以下の操作は行わないでください。また、以下の操作を行った場合、「ページが表示できません」というメッセージ画面（図1 - 6）が表示され、再度ログインが必要となる場合があります。

- 同時に複数の画面にて操作を行う。
- 処理が終了しないうちに、他のボタンやリンクを押す。
- 同じボタンを連打する。
- ブラウザの「戻る」「進む（次）」「更新（再読み込み）」ボタンを押す。

②入力途中で席を離れる場合などには、必ず報告書の下書き保存をしてください。

- 登録票は下書き保存ができません。
- 報告書の入力中に離席される場合や中断・終了する場合は、必ず**下書き保存**ボタンをクリックしてください。入力された情報はeCPMS（PostMaNetモニタリングサービス）のサーバー機へ保存されます。
- 長時間席を離れる場合などは、セキュリティ上、必ずログアウトし、eCPMS（PostMaNetモニタリングサービス）を終了させてください。
- 1時間以上操作がない場合、「ページが表示できません。」というメッセージ画面（図1 - 6）が表示されます。その場合は、ログイン画面から操作しなおしてください。入力中の情報は自動では保存されませんのでご注意ください。**



図1 - 6 メッセージ画面（ページが表示できません）

1-3. eCPMSの「ご利用条件」

※注意！

OS（Operating System）およびブラウザの注意事項等については以下を参照してください。

① <https://m3.perceive-edc.jp/postmanetm/> のURLを指定し、eCPMSのログイン画面を表示します。

② ログイン画面右下部の**ご利用条件**をクリックします。ご利用条件が表示されますので、OSおよびブラウザの注意事項等について参照してください。



図 1-7 ログイン画面



図 1-8 ご利用条件

1 - 4. eCPMSの「ご利用時間」

※注意！

eCPMS（PostMaNetモニタリング）をご利用できる時間帯は以下を参照してください。

① <https://m3.perceive-edc.jp/postmanetm/> のURLを指定し、eCPMSのログイン画面を表示します。

② ログイン画面右の「**PostMaNetモニタリングサービスのご利用時間カレンダー**」を**ご覧ください**をクリックします。カレンダーが表示されますので、ご利用できる時間帯をご確認ください。

日曜日のご利用時間外（通常、毎週日曜日の18時以降、月1回13時以降はサービス停止）に報告を行う場合や、年に1度の定期点検の日（日曜日）が報告日となる場合は、事前または翌日にお電話でCPMSセンターにご相談頂くか、メールで cpms.japan@novartis.com までご連絡をお願いいたします。



図 1 - 9 ログイン画面

PostMaNetモニタリングサービスのご利用時間カレンダー

PostMaNet

ご利用いただける時間

6:00～翌3:00

6:00～18:00

6:00～13:00

（月に一度のメンテナンスのため、ご利用時間が短くなります。）

※ 終日停止

（年に一度の定期点検のため、サービスを停止します。）

※ 障害時の対応や臨時保守により、上記の時間帯であっても、やむを得ずサービスを停止する場合がございますので予めご了承ください。

メンテナンスのため日曜日はご利用できる時間が短くなっていますのでご注意ください。また、年に一度、定期点検のため使用できない日があります。



図 1 - 10 PostMaNetモニタリングサービスのご利用時間
eCPMS簡易操作マニュアル（医療機関用）

2. eCPMSを利用するには（ログイン・ログアウトと機能選択メニュー）

（1）eCPMSへログインする方法

次のURLを指定すると、eCPMSのログイン画面が表示されます。

<https://m3.perceive-edc.jp/postmanetm/> ※https の“s”の入力があることをご確認ください。

利用者IDと**仮パスワード**を入力し、**OK**ボタンをクリックしてください。間違っている場合は「利用者IDまたはパスワードが違います。」と表示されますので、ご確認の上、再度入力してください。

The screenshot shows the 'モニタリングサービス PostMaNet' login page. The login form on the left has the following fields and values:

- 利用者ID: CPMS00001Y
- パスワード: AB45\$GH8

The 'OK' button is highlighted with an orange circle and a hand icon pointing to it with the text 'クリック'. Below the form, there is a link for '仮パスワードの再発行' (Reissue of temporary password). On the right, there are two 'お知らせ' (Notice) sections:

- 2018.04.16【重要:ご確認ください】TLS1.0の無効化に伴う一部OS・ブラウザの利用制限について(2018年6月25日予定)
- 2012.10.14 PostMaNetモニタリングサービスのログインページが新しくなります。

Below these notices is a section '運用に関するお知らせ' (Notice regarding operation) with a link to 'ご利用いただける時間' (Time you can use) and a link to 'PostMaNetモニタリングサービスのご利用時間カレンダー' (PostMaNet monitoring service usage time calendar).

At the bottom, there are links for 'セキュリティプライバシーポリシー' (Security Privacy Policy) and 'ご利用条件' (Terms of Use). The footer text reads: 'PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FFP CORPORATION, 2001-2008.'

図2-1 ログイン画面

The screenshot shows the same 'モニタリングサービス PostMaNet' login page, but with an error message displayed in a red box below the password field:

利用者IDまたはパスワードが違います。
ご確認の上、再度入力をお願いします。

The login form fields are:

- 利用者ID: CPMS98765J
- パスワード: (empty)

The 'OK' and 'クリア' (Clear) buttons are visible below the form. The right side of the page, including the notices and footer, is identical to the previous screenshot.

図2-2 ログイン画面(利用者IDまたはパスワードが間違っている場合)

(2) 調査テーマ選択⇒機能選択メニュー

ログイン画面からログインを行うと「調査テーマ選択」画面が表示されます。

PostMaNet 調査テーマ選択

利用者ID CPMS333333D 利用者名 登録医ですと先生 ログイン 2018/01/28 12:15:22 前回ログアウト ----/--/-- --:--:--

ようこそ！ 登録医ですと先生

[パスワードの変更](#)

施設名をクリックしてください。

No.	施設名	調査テーマ
1	クロザリル病院	クロザリル患者モニタリング

データが表示・保存が正常に行われない場合がありますので、以下の操作は行わないでください。

- 同時に複数の画面またはタブウィンドウにて操作を行う。
- 処理が終了しないうちに、他のボタンやリンクを押す。
- 同じボタンやリンクを連打したり、ブラウザの「戻る」「進む(次)」「更新」を押す。

施設名をクリックすると、「機能選択メニュー」画面が表示されます。
※複数の施設にて登録されている場合には複数の施設が表示されますので、該当する施設名をクリックして下さい。

以下の場合には施設名が表示されず、eCPMSを使用できません。

- 医療機関の登録基準を満たしておらず、クロザリル適性使用委員会によるCPMS登録の承認を得ていない場合
- CPMS未登録施設へ移動された場合
- CPMS規定違反により医療機関の登録が取消された場合

セキュリティプライバシーポリシー | ご利用条件 |

PostMaNet - All Rights Reserved, Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.

図2-3 調査テーマ選択画面

eCPMS 機能選択メニュー

施設名: クロザリル病院

メニューを選択してください。

- アラームリスト 52件
- 患者登録
- 報告書の状況確認・記録・修正

・医療従事者の登録内容変更・削除はこちら

・クロザリルWeb 講習資料はこちら

・CPMSセンターのホームページ (CPMS ニュース、血液検査、検査のFAQ、検査日変更等)

・CPMS 検査日変更に関する事前報告はこちら

・CPMS サポートはこちら

CPMSセンターからののお知らせが表示されますので、ログイン時に確認して下さい。

- eCPMSシステム障害・障害回復
- eCPMSの仕様変更予定
- eCPMSの操作の注意点
- CPMSセンター休業期間 など

連携先医療機関情報 (血液内科医・精神科医・糖尿病内科医連絡先) や連携先保険薬局情報などが閲覧できます。
(保険薬局のクロザリル管理薬剤師以外)

CPMSセンターより再調査依頼がある場合は対応して下さい。

施設内のCPMS登録されているすべての医療従事者が表示されます。

患者数	本日新規患者数	検査中止数	検査終了数	検査再検査数	規定違反報告数
65	0	7	6	22	11

クリックすると、CPMSセンターのホームページが表示されます。リンク先より、必要に応じてCPMSセンターからのFAQや配布物等をダウンロードできます。

- eCPMS FAQ
- 登録完了時の送付物
- CPMS登録情報の変更
- CPMSニュース
- サポート資料
- 検査日変更
- 適正使用委員会への報告 など

クリックすると、クロザリル適正使用委員会のCPMS登録情報の変更が表示されます。リンク先より、必要に応じて登録関係様式をダウンロードできます。
(P35参照)

- CPMS登録医療従事者に関する変更
- CPMS登録医療機関の変更
- 無顆粒球症の医療連携に関する変更
- 糖尿病の医療連携に関する変更 など

図2-4 機能選択メニュー画面

(3) ログアウト

- ①画面上の**ログアウト**のリンクをクリックします。
- ②ログイン画面に遷移します。
- ③ログイン画面の上の×で、画面を閉じてください。

次にログインした時、前回ログアウトの欄に日時が表示されます。

※ログアウトのリンクをクリックせずに、右上の×で閉じた場合は前回ログアウト日時が表示されません。

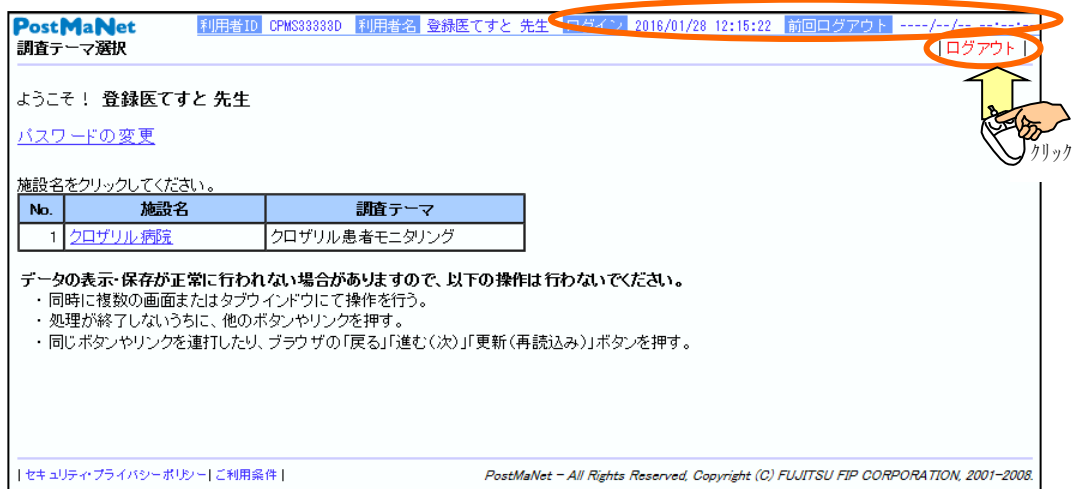


図 2 - 5 調査テーマ選択画面



図 2 - 6 ログイン画面

3. 患者登録を行うには

3-1. 登録票の入力・一次承認と、二次承認・送信

患者登録を行うには、CPMS登録医およびCPMSコーディネータ業務担当者の承認が必要です。

※異なる役割の方が**ダブルチェック**を行った上で送信します。

※CPMS登録医による[入力＋一次承認]

⇒CPMSコーディネータ業務担当者による[確認＋二次承認・送信]

が通常の流れです。(逆も可能です)

①eCPMSへCPMS登録医がログインします。(ログイン方法はP3、9参照)

②「調査テーマ選択」画面(図3-1)の施設名を確認し、患者登録を行う**施設名**をクリックします。

No.	施設名	調査テーマ
1	クロザリル病院	クロザリル患者モニタリング

図3-1 調査テーマ選択画面

③「機能選択メニュー」画面(図3-2)の**患者登録**をクリックします。

※患者登録は検査実施日から28日以内に行ってください。

患者数	本日開票患者数	休業数	投与中止数	検査終了数	再調査依頼数	規定違反報告数
65	0	7	6	22	11	106

図3-2 機能選択メニュー画面

機能選択メニュー画面の構成と機能(メインの3項目)

アラームリスト・・・送信遅延、再調査依頼状態の報告書が表示されます。(P31)

赤文字で件数が表示されている場合は、ログイン時に必ずご確認ください。

患者登録・・・患者さんのCPMS登録(登録票の入力・一次承認)を行ないます。

報告書の状況確認・記載・修正・・・登録票の二次承認・送信、報告書の入力・承認・送信等を行ないます。

④「患者登録」画面（図 3-3）の全ての項目を入力して、**確認する**ボタンをクリックします。（注1）（注2）

「患者名等」は患者識別用に任意で患者氏名やカルテ番号等をご入力ください。（無記入可）この項目はCPMSセンターからは見られません。

「旧患者登録番号」は「再登録」の時のみご入力ください。

同意の取得は患者登録までに行ってください。

「その他の薬剤名」には、「薬剤名」のプルダウンの中の「その他の非定型抗精神病薬」または「定型抗精神病薬」を選択した場合、その薬剤名をご記入ください。

※ 注意！
登録票は「下書き保存」を行うことができません。

「コメント」は特記事項がある場合、ご記入ください。（無記入でも可）

【登録要請患者】の中で、次の項目は必須です。※性別・血液型・生年月日によりすでに登録されている患者と同一でないか判別を行います。

- ・患者イニシャル
- ・性別
- ・血液型
- ・生年月日
- ・クロザリル治療歴

検査実施日は**患者登録前28日以内**で、以下の項目が必須です。

- ・白血球数
- ・好中球数
- ・血糖値（空腹時または随時）
- ・HbA1c（NGSP値）
- ・プロトコルCの場合は糖尿病内科医との相談

「新規」、「継続（転院）」の場合は、**反応性不良**または**耐用性不良**のどちらかを必ずご入力ください。両方ある場合は両方ご入力ください。いずれも2剤以上必要です。なお、「再登録」の場合は入力は不要です。

薬剤名はプルダウンの以下の項目から選択してください。

- ・リスベリドン
- ・ペロスピロン
- ・オランザピン
- ・クエチアピン
- ・アリピプラゾール
- ・パリベリドン
- ・ブロナンセリン
- ・その他の非定型抗精神病薬
- ・定型抗精神病薬

リスベリドン、ペロスピロン、オランザピン、クエチアピン、アリピプラゾール、パリベリドン、ブロナンセリンのCPZ換算量は、投与量を入力し計算ボタンを押すと自動的に計算されます。

その他の薬剤については、CPZ換算量を計算しご入力ください。（600mg/日以上）CPZ換算表は、「適正使用ガイダンス」および「ポケット版基準規定集」に掲載されています。

「中等度以上のその他の遅発性錐体外路症状の出現または悪化」または「コントロール不良のパーキンソン症状の出現」を選択した場合、空欄に症状の内容をご入力ください。

図 3-3 患者登録画面 eCPMS簡易操作マニュアル（医療機関用）



(注1) **入力漏れや記載ミスがあった場合**は、画面の下方にメッセージが表示されます。メッセージで内容をご確認いただき、該当項目の訂正を行った後、**確認する**ボタンをクリックします。

The screenshot shows a patient registration form with several fields. The '副作用 (複数回答可)' field is highlighted with a red circle and a yellow warning icon. A yellow callout box points to this field, stating: '入力漏れや記載ミスがある項目に ⚠ が表示されます。画面下方に表示されているメッセージの内容をご確認ください。' Below the form, a red-bordered box contains two error messages: '① 非定型抗精神病薬1/副作用：【非定型抗精神病薬/副作用】に「コントロール不良のパーキンソン症状の出現」が入力されていますが、【非定型抗精神病薬/副作用/パーキンソン症状】に入力されていません。再度ご確認ください。' and '② 非定型抗精神病薬2/副作用：【非定型抗精神病薬/副作用】に「中等度以上のその他の遅発性錐体外路症状の出現または悪化」が入力されていますが、【非定型抗精神病薬/副作用/遅発性錐体外路症状】に入力されていません。再度ご確認ください。' At the bottom, the '確認する' button is circled in red, with a hand icon pointing to it and the text 'クリック' next to it. A small note says 'て前画面に戻るには、画面最上右側の [戻る] をクリックしてください。' The footer contains 'セキュリティ・プライバシーポリシー | ご利用条件 |' and 'PostMaNet - All Rights Reserved, Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008'.

薬剤名: ペロスピロン

その他の薬剤名:

副作用 ⚠ (複数回答可)

- ☐ 中等度以上の遅発性ジスキネシアの出現または悪化
- ☐ 中等度以上の遅発性ジストニアの出現または悪化
- ☒ 中等度以上のその他の遅発性錐体外路症状の出現または悪化
- ☐ コントロール不良のパーキンソン症状の出現
- ☐ コントロール不良のアカシアの出現
- ☐ コントロール不良の急性ジストニアの出現の出現

【コメント】

コメント

入力欄が足りない場合は、「入力フォームの追加」をクリックしてください。

表示されているメッセージが修正対象となります。
【例】必須項目が空欄のまま「確認する」ボタンをクリックした場合

① 非定型抗精神病薬1/副作用：【非定型抗精神病薬/副作用】に「コントロール不良のパーキンソン症状の出現」が入力されていますが、【非定型抗精神病薬/副作用/パーキンソン症状】に入力されていません。再度ご確認ください。

② 非定型抗精神病薬2/副作用：【非定型抗精神病薬/副作用】に「中等度以上のその他の遅発性錐体外路症状の出現または悪化」が入力されていますが、【非定型抗精神病薬/副作用/遅発性錐体外路症状】に入力されていません。再度ご確認ください。

確認する

クリック

て前画面に戻るには、画面最上右側の [戻る] をクリックしてください。

セキュリティ・プライバシーポリシー | ご利用条件 |

PostMaNet - All Rights Reserved, Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008

図3-4 患者登録画面/メッセージ表示

※ 注意！

登録票は「下書き保存」を行うことができません。あらかじめ入力項目を準備しておき、その場ですべての項目を入力し、承認を終えてください。（入力途中で1時間以上何も操作せず放置した場合、入力中の内容が消えてしまいますのでご注意ください。）

論理チェックエラーについては（注4）、
論理チェックワーニングについては（注5）
をご参照ください。



〔注2〕 同一の患者さんを登録している可能性がある場合（性別、血液型、生年月日が同一）

「患者登録確認」画面（図 3 - 5）に患者情報が重複している可能性のある**ワーニング**が表示されます。患者さんが重複している場合は、**登録を取り止める**ボタンをクリックして登録を中止してください。重複登録ではなく、入力内容に誤りがある場合は、**訂正する**ボタンをクリックして、性別、血液型、生年月日を訂正してください。重複や誤りがない場合は**承認する**ボタンをクリックしてください。

CPMS
患者登録確認

報告書名 クロザリル患者モニタリング

【登録する患者情報】

患者イニシャル	患者名等	性別	血液型	生年月日
TP	テスト 患者名	女	A	1990年 9月 3日

【患者登録：ワーニング一覧】

No.	対象項目	入力データ	メッセージ
1	生年月日	1990年9月3日	【生年月日】【血液型】および【性別】が同一の患者がすでに登録されています。重複登録の場合は、登録できませんので、状況確認のためにCPMSセンターへ連絡ください。

① 患者登録情報確認時に上記のワーニングを検出しました。
患者の情報の内容を確認の上、よろしければ「承認する」ボタンを押してください。
患者登録を取り止める場合は、「登録を取り止める」ボタンを押してください。

訂正する 承認する 登録を取り止める

患者情報が同一であり、登録を取りやめる場合はクリックします。「機能選択メニュー」画面（図 3-2）に戻ります。

患者情報を修正する場合はクリックします。「患者登録」画面（図 3-3）に戻ります。

セキュリティ・プライバシーポリシー | ご利用条件

図 3 - 5 患者登録確認画面／重複メッセージ表示

※ 注意！

患者登録時にワーニングが表示された場合は、二次承認・送信後に**CPMSセンターにご連絡ください**。ワーニングメッセージが表示された場合でも、一次承認、二次承認・送信は可能ですが、CPMSセンターによるワーニング内容の確認を終えないと患者登録番号は発番されず、次の報告書に記入することができないため、投与を開始できません。

⑤ **登録内容に問題がない場合は**、「患者登録確認」画面（図 3 - 6）が表示されます。登録内容を確認し、間違いなければ**承認する**ボタンをクリックします。

CPMS
患者登録確認

報告書名 クロザリル患者モニタリング

【登録する患者情報】

患者イニシャル	患者名等	性別	血液型	生年月日
TP	テスト 患者名	女	A	1990年 9月 3日

【患者登録：ワーニング一覧】

No.	対象項目	入力データ	メッセージ
1	生年月日	1990年9月3日	【生年月日】【血液型】および【性別】が同一の患者がすでに登録されています。同一の患者である場合は、登録できませんので、状況確認のためにCPMSセンターへ連絡ください。

① 患者登録情報確認時に上記のワーニングを検出しました。
患者の情報の内容を確認の上、よろしければ「承認する」ボタンを押してください。
患者登録を取り止める場合は、「登録を取り止める」ボタンを押してください。

訂正する 承認する 登録を取り止める

患者登録確認画面

セキュリティ・プライバシーポリシー | ご利用条件

図 3 - 6 患者登録確認画面



⑥正常に承認されると、「**登録票の一次承認が完了しました。**」と表示されます。二次承認者へ登録票の確認の依頼を行ってください。

報告書の入力や確認を行う場合は**報告書の一覧に戻る**ボタンをクリックします。患者一覧を確認する場合は**患者一覧に戻る**ボタンをクリックします。他の患者さんを登録する場合などは**機能選択メニューに戻る**ボタンをクリックします。

図 3 - 7 患者の登録完了画面(一次承認済)

※ 二次承認・送信をするには

CPMS登録医が一次承認を実施した場合、二次承認・送信を行うにはCPMSコーディネート業務担当者が別途ログインする必要があります。(逆に、CPMSコーディネート業務担当者が一次承認を実行した場合、CPMS登録医が二次承認・送信を行います。)
同じ職種の医療従事者による一次承認、二次承認・送信はできませんのでご注意ください。

⑦eCPMSへCPMSコーディネート業務担当者がログインします。(ログイン方法はP 3、9 参照)

⑧「調査テーマ選択」画面(図 3 - 1)で、二次承認を行なう**施設名**をクリックします。

⑨「機能選択メニュー」画面(図 3 - 8)の**報告書の状況確認・記載・修正**をクリックします。

図 3 - 8 機能選択メニュー画面



⑩「患者一覧」画面（図 3 - 9）で、二次承認を行なう患者（「一次承認」の項目に「**一次承認済**」と緑色で表示されています）の**患者登録番号**をクリックします。

※一次承認中は患者登録番号が「**要請中**」と表示されます。

CPMS 利用者ID: CPMS99990 利用者名: だすとコーディネート 先生 ログイン 2016/02/23 14:45:22 前回ログアウト: 2016/02/23 14:40:15

患者一覧 ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー |

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 施設登録番号: 0027

以下の項目を指定し、「検索」を押してください。症例患者の一覧が表示されます。

患者登録番号: もしくは、旧患者登録番号: ☒ 検査終了患者・転院患者以外を表示 ☐ 転院(転入)患者を表示 報告書番号:

☐ 本日が期限の患者 ☐ 本日が発行予定日の患者 ☐ 近況 ☐ 一次承認済の患者(再調査以外) ☐ 一次承認未完了の患者(再調査以外) 一次、二次承認者名: クロザリル処方:

性別: 生年月日: 血液型: イニシャル: 並び: 患者登録番号 昇順 表示件数: ☐ 10件 ☐ 50件 ☐ 100件 検索

患者登録番号をクリックすると報告書一覧画面が表示されます。
白血球・好中球検査期限をクリックすると、力画面が表示されます。 1件中 1 - 1 件目: 1 -

No.	選択	患者登録番号	月日 生型	クロザリル処方	血糖・ HbA1c 検査頻度	変更後の 検査間隔	血糖 検査期限	HbA1c 検査期限	患者の 状態	前回の 白血球数	前回の 好中球数	白血球・好中球 検査期限	次回検査予定日	一次承認	過去10報告者
1	☒	要請中	1906/05/05 AB						グリーン (週一回)					一次承認 済	

1件中 1 - 1 件目: 1 -

患者一覧出力 検査値推移表示 血糖値推移表示

* 1 Microsoft Excelは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

検査値推移グラフを表示するには、Excel(※1)がインストールされている必要があります。また、回線状況によりグラフ表示に時間がかかる可能性があります。

| セキュリティプライバシーポリシー | ご利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION. 2001-2008.

図 3 - 9 患者一覧画面

⑪「報告書一覧」画面（図 3-10）で、「送信日(白血球・好中球検査期限)」項目の「**登録票**」をクリックします。

CPMS 利用者ID: CPMS99990 利用者名: だすとコーディネート 先生 ログイン 2016/02/23 14:45:22 前回ログアウト: 2016/02/23 14:40:15

報告書一覧 ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 患者一覧 |

施設名: CPMS2病院 施設登録番号: 0027 患者登録番号: 要請中 イニシャル: TD 患者名等: 性別: 男 血液型: AB 生年月日: 1906/05/05

以下の項目を指定し、「検索」を押してください。報告書の一覧が表示されます。

送信日(白血球・好中球検査期限): から まで 並び: 送信日(白血球・好中球検査期限) 降順 検索

※「送信日(白血球・好中球検査期限)」は、yyyymmdd形式で入力してください。

送信日(白血球・好中球検査期限)をクリックすると報告書入力画面が表示されます。 1件中 1 - 1 件目: 1 -

No.	選択	送信日 (白血球・ 好中球検査期限)	報告書番号	クロザリル処方	白血球数	好中球数	血糖値の 測定時	血糖値	HbA1c (NGSP値)	血糖・ HbA1c 検査頻度	変更後の 検査間隔	進捗状況
1	☒	登録票	0000									記載中(承認済)

1件中 1 - 1 件目: 1 -

| セキュリティプライバシーポリシー | ご利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION. 2001-2008.

図 3 - 10 報告書一覧画面

⑫「登録票入力」画面（図 3 - 1 1）で、内容に間違いがなければ**承認・送信**ボタンをクリックします。

図 3 - 1 1 登録票入力画面

※ 注意！

一次承認後の登録票・報告書は、二次承認者による入力データの修正が出来ません。データを修正したい場合は、一次承認者に連絡し、一次承認者が一次承認を取り消して修正した後、再度一次承認を行ってください。（P19～20をご参照ください。）

⑬「送信確認ポップアップメッセージ」（図 3 - 1 2）が表示されますので、送信する場合は**OK**ボタンをクリックします。送信しない場合は**キャンセル**ボタンをクリックします。

図 3 - 1 2 送信確認ポップアップメッセージ

⑭正常に登録されると、「**登録票の二次承認・送信が完了しました。**」と表示されます。

報告書入力を行う場合は**報告書の一覧に戻る**ボタンをクリックします。患者一覧を表示するには**患者一覧に戻る**ボタンをクリックします。機能選択メニュー画面に移動する場合は**機能選択メニューに戻る**ボタンをクリックします。（報告書入力方法は「4. 報告書を入力、送信するには」以降参照）

図 3 - 1 3 登録票入力画面

続けて報告書入力を行なう場合はこちらをクリック。「報告書一覧」画面（図3-10）に移ります。

他の患者さんの報告書を入力する場合等はこちらをクリック。「患者一覧」画面（図3-9）に移ります。

機能選択メニュー画面に移動する場合はこちらをクリック。「機能選択メニュー」画面（図3-2）に移ります。

3-2. 承認を取り消すには

一次承認を取り消すことができるのは、一次承認を行なった医療従事者のみですのでご注意ください。二次承認者が修正箇所を見つけた場合は、一次承認を行なった医療従事者へ連絡し、承認の取り消しと修正、再度の承認を依頼してください。

また、**二次承認・送信を取り消す場合（送信後に修正したい場合）は、医療機関側からは実行できませんので、CPMSセンターに再調査依頼（登録票・報告書の差し戻し）を実施するよう依頼してください。再調査依頼に対する登録票・報告書の入力に関してはP30をご参照ください。**

一次承認を取り消す手順

- ① eCPMSへ一次承認を行なった医療従事者がログインします。（ログイン方法はP 3、9 参照）
- ② 「調査テーマ選択」画面の調査テーマを確認し、一次承認の取消を行う**施設名**をクリックします。
- ③ 「機能選択メニュー」画面の**報告書の状況確認・記載・修正**をクリックします。
- ④ 「患者一覧」画面で、一次承認の取消を行なう患者の**患者登録番号**をクリックします。
- ⑤ 「報告書一覧」画面で、一次承認の取消を行なう報告書の**送信日(次回検査期限)**の項目をクリックします。
- ⑥ 「登録票入力」画面(図3-14)で、「**承認取消**」ボタンをクリックします。

CPMS 利用者ID: CPMS99999D 利用者名: てすと登録医 先生 ログイン 2016/02/29 15:38:11 前回ログアウト: ----/--/-- --:--

登録票入力 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 報告書一覧

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: てすと登録医 承認・送信者: 患者登録番号: 要請中 患者イニシャル(性別): TM(女) 生年月日: 血液型: B 患者登録日: 2016/02/29

一次承認日: 2016/02/29 15:37:11

報告書ID: 登録票 進捗状況 記載中(承認済) **承認取消**

【登録要請患者】

患者イニシャル	姓 T 名 M	
患者名等	tama	入力必須ではありません。患者の識別に必要な場合、患者名等を入力ください。この項目はCPMSセンターからは見られません。
性別	☐ 男 ☒ 女	
血液型	☐ A ☒ B ☐ O ☐ AB	
生年月日	1981 年 6 月 24 日	特に年齢制限はありませんが、16歳未満または71歳以上の生年月日が入力された場合、下記に確認メッセージが表示されます。 ※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。
クロザリル治療歴	☒ 新規 ☐ 継続(転院) ☐ 再登録	「再登録」を選択した場合は、下段の「旧患者登録番号」に、再登録する患者の最初の患者登録番号を入力してください。
	旧患者登録番号	

図3-14 登録票入力画面(承認取消)



「承認取消」ボタンをクリックすると、確認ポップアップメッセージが表示されます。

CPMS 利用者ID CPMS9898D 利用者名 てすと登録医 先生 ログイン 2016/02/29 15:38:11 前回ログアウト ----/--/--:--:--

登録票入力 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 報告書一覧

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: てすと登録医 承認・送信者:
 患者登録番号: 要請中 患者イニシャル(性別): TM(女) 生年月日: 1981/06/24 血液型: B 患者登録日: 2016/02/29
 一次承認日: 2016/02/29 15:37:11

報告書ID: 登録票 進捗状況 記載中(承認済) 承認取消

【登録要請患者】

患者イニシャル	姓 T
患者名等	tama
性別	☐ 男 ☐ 女
血液型	☐ A ☐ B
生年月日	1981 年 6 月 24 日
クロザリル治療歴	☒ 新規 ☐ 継続(転院) ☐ 再登録
旧患者登録番号	

Message from webpage

一次承認を取消します。よろしいですか?

OK キャンセル

一次承認取消の確認ポップアップメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3 - 1 5 登録票入力画面(承認取消)



CPMS 利用者ID CPMS9898D 利用者名 てすと登録医 先生 ログイン 2016/02/29 15:38:11 前回ログアウト ----/--/--:--:--

登録票入力 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 報告書一覧

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: てすと登録医 承認・送信者:
 患者登録番号: 要請中 患者イニシャル(性別): TM(女) 生年月日: 1981/06/24 血液型: B 患者登録日: 2016/02/29
 一次承認日: 2016/02/29 15:37:11

報告書ID: 登録票 進捗状況 記載中(承認済) 承認取消

【登録要請患者】

患者イニシャル	姓 T
患者名等	tama
性別	☐ 男 ☒ 女
血液型	☐ A ☒ B
生年月日	1981 年 6 月 24 日
クロザリル治療歴	☒ 新規 ☐ 継続(転院) ☐ 再登録
旧患者登録番号	

Message from webpage

一次承認を取り消しました。

OK

入力必須ではありません。患者の識別に必要な場合、患者名等を入力してください。この項目はCPMSセンターからは見られません。

特に年齢制限はありませんが、16歳未満または71歳以上の生年月日が入力された場合、下記に確認メッセージが表示されます。※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。

「再登録」を選択した場合は、下段の「旧患者登録番号」に、再登録する患者の最初の患者登録番号を入力してください。

図 3 - 1 6 報告書一覧画面

一次承認が取り消された旨のポップアップメッセージが表示されます。
 「OK」ボタンをクリックすることでポップアップが閉じます。
 一次承認が取り消されたので、入力データの修正が可能になります。

4. 報告書を入力、送信するには

※初回報告書は投与開始の当日または前日に送信してください。(投与開始前)

報告書送信を行うには、登録医およびコーディネート業務担当者の承認が必要です。

※異なる役割の方が**ダブルチェック**を行った上で送信します。

※登録医による[入力＋一次承認] ⇒コーディネート業務担当者による[確認＋二次承認・送信]
が通常の流れです。(逆も可能です)

- ①eCPMSへ登録医権限の利用者がログインします。(ログイン方法はP 3、9 参照)
- ②「調査テーマ選択」画面の調査テーマを確認し、報告書入力を行う**施設名**をクリックします。
- ③「機能選択メニュー」画面(図4-1)の**報告書の状況確認・記載・修正**をクリックします。



図4-1 機能選択メニュー画面

- ④「患者一覧」画面(図4-2)で、報告書入力を行う患者の**患者登録番号**をクリックします。

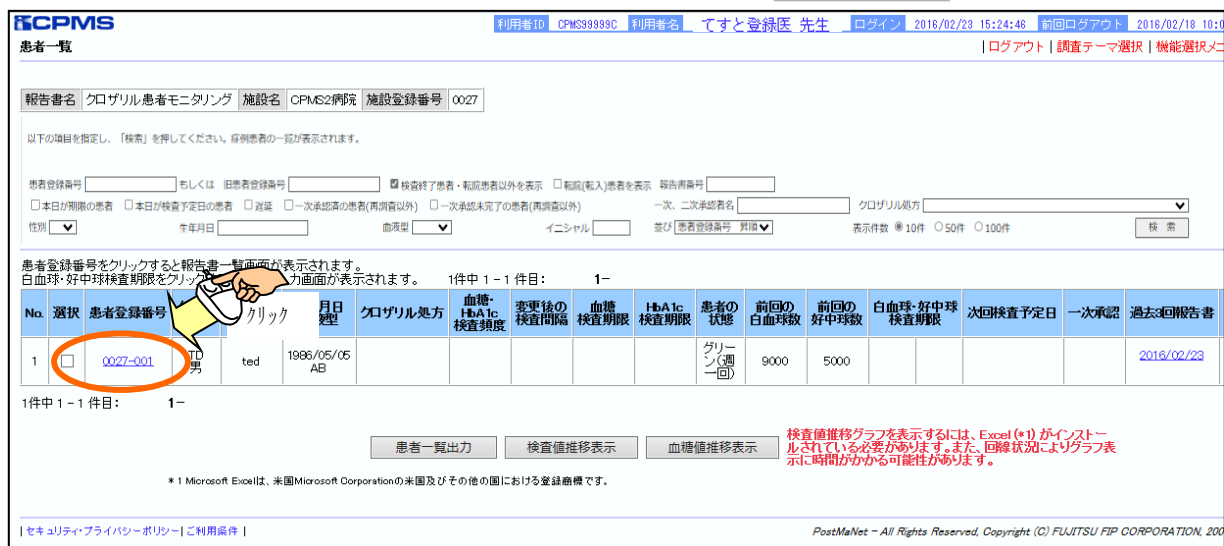


図4-2 患者一覧画面

⑤「報告書一覧」画面（図4-3）で、進捗状況が「記載可能」または「記載中」の**送信日（次回検査期限）**の項目をクリックします。

※ 初回報告書(報告書番号：0001)が未送信の場合は送信日(白血球・好中球検査期限)に【初回報告書】と表示されます。初回報告書を承認・送信後は、送信日(白血球・好中球検査期限)項目に次回検査期限が表示された報告書（進捗状況：記載可能）が表示されます。

CPMS 報告書一覧

利用者ID: CPMS39999C 利用者名: てすと登録医 先生 ログイン 2016/02/23 15:24:48 前回ログアウト 2016/02/18 10:05:24

施設名: CPMS2病院 施設登録番号: 0027 患者登録番号: 0027-001 イニシャル: TD 患者名等: ted 性別: 男 血液型: AB 生年月日: 1986/05/05

以下の項目を指定し、「検索」を押してください。報告書の一覧が表示されます。

送信日(白血球・好中球検査期限) から まで 並び 送信日(白血球・好中球検査期限) 降順

※「送信日(白血球・好中球検査期限)」は、yyyymmdd形式で入力してください。

送信日(白血球・好中球検査期限)を選択すると報告書入力画面が表示されます。 2件中 1-2 件目: 1-

No.	(白血球・好中球検査期限)	違反	報告書番号	クロザリル処方	白血球数	好中球数	血糖値の測定時	血糖値	HbA1c (NGSP値)	血糖・HbA1c検査頻度	変更後の検査間隔	進捗状況
1	初回報告書		0001							A		記載可能
2	2016/02/23 15:30:29		0000		9000	5000	空腹時	90	4			送信済

2件中 1-2 件目: 1-

セキュリティプライバシーポリシー | ご利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION. 2001-

図4-3 報告書一覧画面



⑥入力項目に入力します。

CPMS 報告書入力

利用者ID: CPMS39999D 利用者名: てすと登録医 先生 ログイン 2016/03/01 13:38:36 前回ログアウト: ----/--/-- --:--:--

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: 承認・送信者: 患者登録番号: 0027-001 患者イニシャル(性別): TD(男) 生年月日: 1986/05/05 血液型: AB 患者登録日: 2016/02/23

一次承認日:

報告書ID: 報告書0001 進捗状況: 記載可能 承認 血液検査確認書 下書き保存

作業中断の際には下書き保存を行ってください。↑

【過去の検査値】

	検査実施日	白血球数	好中球数
過去3週間の白血球数/好中球数	2016/02/23	9000	5000

【検査値】

検査実施日	2016 年 3 月 1 日	
白血球数	/mm ³	
好中球数	% 計算 → 実数値 /mm ³	パーセンテージを入力し、「計算」ボタンをクリックすると実数値を補填入力します。 ※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。
血糖値の測定時	☐ 空腹時 ☐ 随時	
血糖値	mg/dL	
HbA1c(NGSP値)	%	

図4-4 報告書入力画面

※注意！

血糖・HbA1cのみの入力では報告書の承認や送信ができません。必ず白血球数・好中球数の検査値と合わせてご報告ください。検査予定日が異なる場合はCPMSセンターにご相談ください。

院外処方の場合に必要な「血液検査確認書」が出力できます。

報告書名：クロザリル患者モニタリング
患者登録番号：0008-099 患者イニシャル(姓)：SS (男) 生年月日：2021/10/20 血液型：A 患者登録日：2021/10/20
一次承認日：
承認者：承認・送信者：
報告書ID：報告書0028 選択状況 承認済 承認済 承認済 承認済 承認済 承認済

**入力途中でも保存することができます。承認ボタンとの押し間違いにご注意ください。
下書き保存された報告書は、どなたでも再編集することができます。**

%は小数第一位まで入力可。%を入力し計算ボタンを押すと自動計算されます。小数点以下は四捨五入されます。

過去に報告書を送信している場合、過去3週間の範囲で白血球数・好中球数が表示されます。

週間間隔でプロトコールCの患者さんの場合、糖は2週間ごとに検査となるため、2週間目血糖値を入力する場合には、「有」にチェックを付けるとグレーアウトから入力可能になりますので、測定値を入力してください。

判定ボタンを押すと、血糖値・HbA1c(NGSP値) の値からプロトコールを判定し表示します。

プロトコールAの場合、またはプロトコールBで検査間隔の変更を必要としない場合はチェックは不要です。

「クロザリル処方」を「転院」にチェックすると入力できるようになります。転院の場合「転院先医療機関名」と「クロザリル継続の有無」は入力必須です。

初回報告書の検査実施日は投与開始前10日以内です。2回目以降の報告書では検査実施日＝報告書送信日となります。

「次回検査期限」の判定ボタンを押すと、白血球数・好中球数の値に応じてグリーン/イエロー(軽度)/イエロー(重度)/レッドが表示されます。

初回報告書の場合は「継続または投与開始」にチェックを入れます。2回目以降の報告で検査値が基準に満たない場合は「検査値異常のため投与中止またはフォローアップ」にチェックを入れます。

選択した「クロザリル処方」によっては、ここに赤字で注意事項が表示されますので、ご確認ください。

[過去の検査履歴]	
検査実施日時	検査実施日
検査項目	検査結果
白血球数	/mm ³
好中球数	% → 実数値 /mm ³
血糖値の測定時	☐ 空腹時 ☐ 随時
血糖値	mg/dL
HbA1c(NGSP値)	%
検査実施日時	検査実施日
血糖値の実施	☐ 有 (プロトコールCで4週間隔の場合等)
血糖検査実施日時	血糖検査実施日
血糖検査の実施	☐ 空腹時 ☐ 随時
血糖値	mg/dL
HbA1c(NGSP値)	%
検査結果	判定
内科医と相談	クロザリルの継続可否 ☐ プロトコールC患者であるが、継続投与する。 検査間隔の変更 ☐ プロトコールの期間に変更し、継続投与する。 ☐ プロトコールAの期間に変更し、継続投与する。

[検査結果判定]	
投与	☐ 継続または投与開始 ☐ 白血球数が過去3週間の最も低い値より減少したため中止 ☐ 好中球数が過去3週間の最も低い値より減少したため中止
休薬	☐ 症状改善のための休薬 ☐ 有害事象のための休薬 ☐ 来院せずのための休薬 ☐ その他理由による休薬
投与中止	☐ 症状改善のため投与中止または中止後のフォローアップ ☐ 有害事象のため投与中止または中止後のフォローアップ ☐ 効果不十分のため投与中止または中止後のフォローアップ ☐ 検査値異常のため投与中止または中止後のフォローアップ ☐ その他理由による投与中止または中止後のフォローアップ
投与終了	☐ 投与中止患者のフォローアップ期間経過後のため終了 ☐ 休薬4週間経過のため終了 ☐ 同病室退院のため終了 ☐ 来院せずのため終了 ☐ その他理由による終了
転院	☐ 転院

[転院先医療機関]	
転院先医療機関名	転院の場合は必ず入力してください。
転院先医療従事者名	転院先医療機関の連絡先となるCPMS登録医療従事者名を入力してください。不明な場合は空欄にしてください。
クロザリル継続の有無	無 有 未定 転院の場合は必ず入力してください。

図4-5 報告書入力画面（過去の検査値～転院先医療機関まで）

判定ボタンを押すと、白血球数・好中球数の値から次回検査期限を判定します。

【次回検査期限】		【検査結果判定】
次回検査期限	判定 2024/10/09 までに検査実施。	【検査結果】と【検査結果判定】を入力後、「判定」ボタンをクリックすると次回検査期限が表示されます。 ※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。
次回検査予定日	2024 年 10 月 9 日	判定検査 移行予定日 4週検査 移行予定日
【処方】		
今回の投与日又は投与開始日	2024 年 9 月 11 日	
今回の投与量	投与量 500 mg 投与日数 5 日分	投与量：今回の処方の初日の用量を入力してください。 投与日数：投与開始日から投与予定日までの日数を入力してください。
【コメント】		
コメント		【クロザリル処方】項目の「有害事象のため」を選択した場合は、その有害事象名を入力してください。「その他理由」を選択した場合は、その内容を入力してください。

グリーンかつ「クロザリル処方」が「投与」の場合、判定ボタンを押すと隔週検査、4週検査移行予定日が表示されます。

前回の報告書の「投与量」が表示されます。

投与日数は、次回検査予定日を超えることはできません。初回報告書の場合は最大で8日分まで、2回目以降の報告書では、グリーンの場合は7日分まで（CPMS規定に応じて14日分、28日分まで）、イエローの場合は4日分まで処方可能です。

投与量は、今回の処方の初日の用量のみを入力します。初回報告書の場合は12.5mgです。次回検査期限までに処方に変更があっても変更ごとに報告書を再度送信する必要はありません。報告書の送信は検査毎にお願い致します。

図4-5 報告書入力画面（次回検査期限～コメントまで）

⑦「承認」ボタンをクリックし、報告書を承認します。(注3) (注4)

CPMS 利用者ID: CPMS99980 利用者名: てすと登録医 先生 ログイン 2016/03/03 14:54:35 前回ログアウト: ----/--/-- --:--

報告書入力 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 患者一覧 | 報告書一覧

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: 承認・送信者: 患者登録番号: 0027-001 患者イニシャル(性別): TD(男) 生年月日: 1986/03/03 血液型: AB 患者登録日: 2016/02/23

一次承認日:

報告書ID: 報告書0001 進捗状況 記載可能 **承認** 血液検査確認書 下書き保存

作業中断の際には下書き保存を行ってください。↑

【過去の検査値】

検査実施日	白血球数	好中球数
2016/02/23	9000	5000

過去3週間の白血球数/好中球数

【検査値】

検査実施日	2016 年 3 月 3 日	
白血球数	9000 /mm3	グリーン
好中球数	% 計算 → 実数値 4500 /mm3	バーセンテージを入力し、「計算」ボタンをクリックすると実数値を補填入力します。 ※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。
血糖値の測定時	☒ 空腹時 ☐ 随時	
血糖値	90 mg/dL	
HbA1c(NGSP値)	4 %	
検査頻度	判定	【血糖値】もしくは【HbA1c(NGSP値)】を入力後、「判定」ボタンをクリックすると検査頻度が表示されます。 ※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。

図4-6 報告書入力画面



⑧正常に承認されると、「報告書の一次承認が完了しました。」と表示されます。

報告書の一次承認が完了しました。

報告書名	報告書ID	患者登録番号	患者イニシャル	性別	血液型	生年月日
クロザリル患者モニタリング	報告書0001	0019-001	TP	女	A	1990年 09月 03日

報告書の一覧に戻る 患者一覧に戻る 機能選択メニューに戻る

| セキュリティプライバシーポリシー | 利用条件 | EastMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU CORPORATION, 2001-2008.

報告書一覧画面を確認したい場合や、他の報告書入力を行なう場合はこちらをクリック。「報告書一覧」画面(図3-10)に移ります。

続けて他の患者さんの報告書を入力する場合はこちらをクリック。「患者一覧」画面(図3-9)に移ります。

機能選択メニュー画面に移動する場合はこちらをクリック。「機能選択メニュー」画面(図3-2)に移ります。

図4-7 送信完了画面(一次承認済み)

(注3) 論理チェックエラーがあった場合

登録票・報告書は一次承認されず、エラーメッセージが画面下欄に表示されます。
エラーの場合、一次承認を行うには、登録票・報告書の訂正が必要です。

CPMS 利用者ID CPMS39398D 利用者名 てすと登録医 先生 ログイン 2016/03/03 14:54:35 前回ログアウト ----/--/-- --:-

報告書入力 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 患者一覧 | 報告書一覧

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: 承認・送信者:
患者登録番号: 0027-001 患者イニシャル(性別): TD(男) 生年月日: 1986/05/05 血液型: AB 患者登録日: 2016/02/23
一次承認日:

報告書ID: 報告書0001 進捗状況 記載中 承認 血液検査確認書 下書き保存
作業中断の際には下書き保存を行ってください。↑

エラーマークが表示されます。

	検査実施日	白血球数	好中球数
過去の週間の白血球数/好中球数	2016/02/23	9000	5000

【検査値】

検査実施日 2016 年 3 月 3 日
白血球数 9000 /mm3
好中球数 % 計算 → 実数値 /mm3
血糖値の測定時 ☒ 空腹時 ☐ 随時

修正事項がある場合、表示される領域です。複数ある場合、順に選択して訂正します。
例) E31443 (Eで始まるコード)

パーセンテージを入力し、「計算」ボタンをクリックすると実数値を補填入力します。
※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。

① 承認時のシステム自動チェックにより5件の修正事項を検出しました。

No.	修正項目	修正事項	コード
1	検査値/検査実施日	【検査実施日】、【白血球数】、【好中球数】の全てに入力してください。なお、入力不要の場合は全て空白としてください。	E31443
2	検査値/好中球数	【好中球数】が入力されていません。再度ご確認ください。	E31442
3	クロザリル処方	【クロザリル処方】をご入力ください。	E20200
4	クロザリル処方	投与開始の報告書ですが、【クロザリル処方/投与】の「継続または投与開始」に入力がありません。再度	E31590

図4-8 報告書入力画面（論理チェックエラー表示）

- ①修正項目名のリンクをクリックします。
- ②中段フレームが該当エラー項目にジャンプします。
- ③複数の論理チェックエラーがある場合は、訂正を行ってから、承認ボタンをクリックします。
- ④ワーニングがない場合は、そのまま承認が完了します。

- 修正事項（論理チェックエラー）がある場合は、報告書の項目には: ⚠マークが表示されます。
- 確認事項（論理チェックワーニング）がある場合は、報告書の項目には: ℹマークが表示されます。

※修正事項（論理チェックエラー）の内容と解説は、
P40 「10-1. おもな論理チェックエラー」をご参照ください。

(注4) 論理チェックワーニングがあった場合

登録票・報告書は一次承認されず、ワーニング確認画面に移動します。

CPMS

利用者ID

CPMS9393D

利用者名

てすと登録医 先生

ログイン

2016/03/03 14:54:35

前回ログアウト

----/--/-- --:--:--

ワーニング確認

ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 患者一覧 | 報告書一覧 |

報告書名: クロザリル患者モニタリング

施設名: CPMS2病院

承認者:

承認・送信者:

患者登録番号: 0027-001

患者イニシャル(性別): TD(男)

生年月日: 1986/05/05

血液型: AB

患者登録日: 2016/02/23

一次承認日:

報告書ID: 報告書0001

進捗状況

記載中

① 承認時のシステム自動チェックにより2件の確認事項を検出しました。お手数ですが、再度ご確認のうえ、入力内容が正しければ、それぞれの項目の確認欄にチェックをしてください。

No.	項目名	確認事項	入力内容	確認	コード
1	今回の投与量	投与開始の報告書ですが、【今回の投与量】が12.5mg/日ではありませんがよろしいでしょうか？	20	確認・訂正 ☐ 確認済み	P31720
2	今回の投与量	投与開始の報告書ですが、【今回の投与量】の「投与日数」が8日分を超えています。再度ご確認ください。	9	確認・訂正 ☐ 確認済み	P31730

② 訂正および再調査時に、再度全ての項目についてシステム自動チェックを行います。ご了承ください。

承認

全ての確認欄にチェックを入力してください。

図4-9 ワーニング確認画面

表示されたワーニングを訂正する場合は**確認・訂正**ボタンをクリックすると、報告書入力画面に戻ります。
論理チェックワーニングの場合は**P**で始まるコードが表示されます。
例) P34130 (**P**で始まるコード)

訂正する必要が無い場合は、「確認済み」にチェックを入力して、**承認**ボタンをクリックすると、送信完了画面(一次承認済)に移動します。

※注意！

ワーニングの内容によっては、修正せずに承認を行うと規定違反となるものもありますのでご注意ください。

確認事項（論理チェックワーニング）の内容と解説は、P41～42「10-2. おもな論理チェックワーニング」をご参照ください。

※ 二次承認・送信するには

登録医が一次承認を実施した場合、二次承認・送信を行うにはコーディネート業務担当者が別途ログインする必要があります。（逆に、コーディネート業務担当者が一次承認を実行した場合、登録医が二次承認・送信を行います。）

同じ職種の医療従事者による一次承認、二次承認・送信はできませんのでご注意ください。

- ⑨eCPMSへコーディネート業務担当者がログインします。（ログイン方法はP 3、9 参照）
- ⑩「調査テーマ選択」画面の調査テーマを確認し、報告書の2次承認・送信を行う**施設名**をクリックします。
- ⑪「機能選択メニュー」画面（図 4 - 1）の**報告書の状況確認・記載・修正**をクリックします。
- ⑫「患者一覧」画面（図 4 - 2）で、報告書の2次承認・送信を行う患者（「一次承認」の項目に「**一次承認済**」と緑色で表示されています）の**患者登録番号**をクリックします。
- ⑬「報告書一覧」画面（図 4 - 3）で、進捗状況が「**記載中(承認済)**」の**送信日(次回検査期限)**の項目をクリックします。
- ⑭内容に間違いがなければ「**承認・送信**」ボタンをクリックします。

CPMS 利用者ID: CPMS9999C 利用者名: てすとコーディネート 先生 ログイン 2016/03/04 14:43:34 前回ログアウト: 2016/03/04 14:40

報告書入力 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 患者一覧 | 報告書一覧

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: てすと登録医 承認・送信者: 患者登録番号: 0027-001 患者イニシャル(性別): TD(男) 生年月日: 1998/05/05 血液型: AB 患者登録日: 2016/02/23

一次承認日: 2016/03/04 14:43:20

報告書ID: 報告書0001 進捗状況: 記載中(承認済) **承認・送信** 血液検査確認書

【過去の検査値】

検査実施日	白血球数	好中球数
2016/02/23	9000	5000

【検査値】

検査実施日	2017 年 2 月 10 日	
白血球数	9000 /mm3	グリーン
好中球数	5000 /mm3 (55.6 %)	
血糖値の測定時	☒ 空腹時 ☐ 随時	
血糖値	90 mg/dL	
HbA1c(NGSP値)	4 %	
検査実施日前血糖検査の実施	☐ 有 ↓ (プロトコールで4週間隔の場合等)	
検査実施日前血糖検査	血糖検査実施日: 年 月 日 血糖値の測定時: ☐ 空腹時 ☐ 随時 血糖値: mg/dL HbA1c(NGSP値): %	前回報告書送信から今回検査実施日の間に血糖検査を実施した場合に入力してください。 (患者状態がグリーン4週かつ、血糖検査がプロトコールなど) なお、本項目に入力しても血糖検査のプロトコールおよび検査期限は更新されません。
検査頻度	CPMSに規定された現在の検査頻度はプロトコールAです。	【血糖値】もしくは【HbA1c(NGSP値)】を入力後、「判定」ボタンをクリックすると検査頻度が表示されます。 ※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。

図 4 - 1 0 報告書入力画面

- ⑮「送信確認ポップアップメッセージ」（図 4 - 1 2）が表示されますので、送信する場合は**OK**ボタンをクリックします。送信しない場合は**キャンセル**ボタンをクリックします。

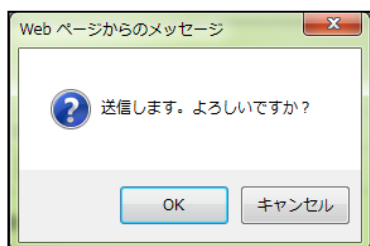


図 4 - 1 1 送信確認ポップアップメッセージ

⑯正常に送信完了した旨のメッセージが表示されます。報告書の進捗状況は「送信済」となります。

報告書の二次承認・送信が完了しました。

報告書名	報告書ID	患者登録番号	患者イニシャル	性別	血液型	生年月日
クロザリル患者モニタリング	報告書0001	0019-001	TP	女	A	1990 年 09 月 03 日

報告書の一覧に戻る
患者一覧に戻る
機能選択メニューに戻る

| セキュリティ・プライバシーポリシー | ご利用条件 |
PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.

図 4 - 1 2 送信完了画面(二次承認・送信済)

※ 注意！

報告書や登録票の送信後に修正を行う場合は、CPMSセンターから報告書（または登録票）を差し戻す必要がありますので、CPMSセンターまでご連絡ください。
「再調査依頼」として、報告書（または登録票）の差し戻しを行わせて頂きます。
修正後は、再度「一次承認」と「二次承認・送信」が必要です。

＜報告書の状況について＞

「登録票・報告書入力」画面の進捗状況のリンクをクリックすると「報告書の状況について」画面が表示されます。

報告書の状況について

表示	説明
記載可能	記載することができません。
記載中	報告書の下書き保存状態です。
記載中(承認済)	報告書に対して、記載内容の承認をしました。
送信済	製薬企業への送信が完了しました。
再調査依頼	製薬企業から再調査の依頼が来ています。
再調査承認済	製薬企業からの再調査依頼に対して、記載内容の承認をしました。
再調査送信済	製薬企業からの再調査依頼に対して、記載・送信が完了しました。
調査不能	調査ができなくなりました。

閉じる

PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FujitsuFIP Corporation, 2001 - 2008

図 4 - 1 3 報告書の状況について

5. 再調査依頼に対する登録票・報告書の入力を行うには

- ① eCPMSへ登録医権限の利用者がログインします。(ログイン方法はP 3、9 参照)
- ② 「調査テーマ選択」画面の調査テーマを確認し、報告書入力を行う**施設名**をクリックします。
- ③ 「機能選択メニュー」画面(図 4 - 4)の**報告書の状況確認・記載・修正**をクリックします。
- ④ 「患者一覧」画面(図 4 - 3)で、再調査依頼に対する登録票・報告書の入力を行う**患者登録番号**をクリックします。
- ⑤ 「報告書一覧」画面(図 4 - 3)で、進捗状況が「**再調査依頼**」の**送信日(白血球・好中球検査期限)**の項目をクリックします。

CPMS 利用者ID: CPMS99999D 利用者名: てすと登録医 先生 ログイン 2016/03/04 14:52:58 前回ログアウト 2016/03/04 14:43

報告書入力 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 患者一覧 | 報告書一覧

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: 承認・送信者: 患者登録番号: 0027-001 患者イニシャル(性別): TD(男) 生年月日: 1986/05/05 血液型: AB 患者登録日: 2016/02/23

一次承認日:

報告書ID: 報告書0001 進捗状況 再調査依頼 **承認** 血液検査確認書 下書き保存

作業中断の際には下書き保存を行ってください。↑

白血球数	9000	/mm3
好中球数	55.6	% 計算 → 実数値 5000 /mm3
血糖値の測定時	☒ 空腹時 ☐ 随時	
血糖値		mg/dL
HbA1c(NGSP値)	4	
検査頻度		

再調査依頼項目には、「再」のマークが表示されます。(※)

再調査依頼項目を全て確認・修正後、再度、**承認**ボタンをクリックします。その後のフローは、報告書の送信の場合と同じです。

【血糖値】もしくは【HbA1c(NGSP値)】を入力後、「判定」ボタンをクリックすると検査頻度が表示されます。
※使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。

1 件の再調査依頼項目があります。

No.	再調査項目	確認内容
1	検査値/血糖値	初回報告書ですが血糖値が未入力ですので、ご入力の上、一次承認と二次承認をお願いいたします。

画面下欄にCPMSセンターからの確認内容が表示されます。(※)

表示された再調査項目名を押すと、中段フレームの該当項目にジャンプします。(※)

図 5 - 1 報告書入力画面(再調査依頼表示)

(※)
事前にCPMSセンターとの電話連絡などで修正箇所を確認した後に再調査依頼を行う場合は、「再」のマークや「依頼内容」が表示されません。再調査依頼の際にご不明な点がある場合は、CPMSセンターまでご連絡ください。

6. 再調査依頼、送信遅延の報告書を確認するには

- ①eCPMSへ登録医がログインします。（ログイン方法はP 3、9 参照）
- ②「調査テーマ選択」画面の調査テーマを確認し、再調査依頼、送信遅延の報告書の入力を行う**施設名**をクリックします。
- ③「機能選択メニュー」画面（図6－1）の**アラームリスト**をクリックします。



図6－1 機能選択メニュー画面(アラームがある場合)

- ④報告書の入力を行う対象患者の**送信日(白血球・好中球検査期限)**をクリックします。

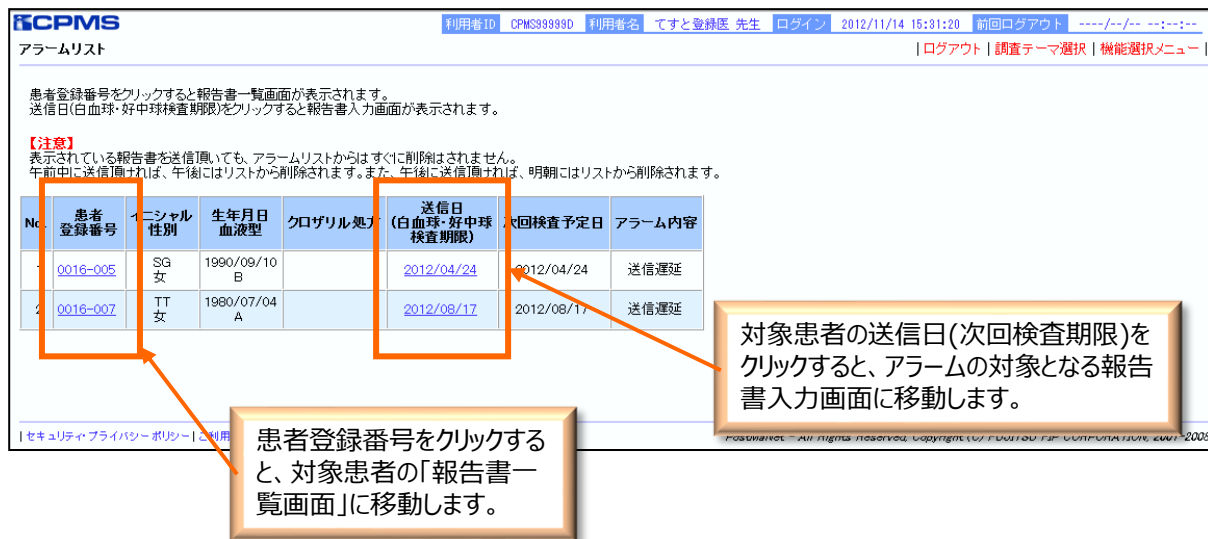


図6－2 アラームリスト画面

⑤報告書の入力を行う対象患者の**送信日(白血球・好中球検査期限)**をクリックします。

CPMS 利用者ID: CPMS9999D 利用者名: てすと登録医 先生 ログイン 2012/11/14 15:31:20 前回ログアウト: ----/--/-- --:--:--

報告書一覧 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | アラームリスト |

施設名: クロザリルCPMS病院 施設登録番号: 0016 患者登録番号: 0016-007 イニシャル: TT 性別: 女 血液型: A 生年月日: 1980/07/04

以下の項目を指定し、「検索」を押してください。報告書の一覧が表示されます。

送信日(白血球・好中球検査期限) から まで 並び 送信日(白血球・好中球検査期限) 降順 検索

※「送信日(白血球・好中球検査期限)」は、yyyymmdd形式で入力してください。

送信日(白血球・好中球検査期限)をクリックすると報告書入力画面が表示されます。 3件中 1 - 3 件目: 1-

No.	(白血球・好中球検査期限)	規定違反	報告書番号	白血球数	好中球数	クロザリル処方	血糖・HbA1c検査頻度	内科医との相談	進捗状況
1	2012/08/17 1日超過		0002				A		記録中(承認済)
2	2012/08/10 15:22:35		0001	8000	5999	継続または投与開始	A		送信済
3	2012/08/10 15:16:39		0000	9000	5000				送信済

3件中 1 - 3 件目: 1-

| セキュリティプライバシーポリシー | ご利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008

図 6 - 3 報告書一覧画面



⑥報告書入力画面が表示されます。
(報告書の入力については「4. 報告書を入力、送信するには」を参照してください。)

CPMS 利用者ID: CPMS9999D 利用者名: てすと登録医 先生 ログイン 2016/03/11 14:25:09 前回ログアウト: ----/--/-- --:--:--

報告書入力 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 患者一覧 | 報告書一覧

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: クロザリルCPMS病院 承認者: 承認・送信者:

患者登録番号: 0016-007 患者イニシャル(性別): TT(女) 生年月日: 1980/07/04 血液型: A 患者登録日: 2012/08/10

一次承認日:

報告書ID: 報告書0002 進捗状況: 記録中 承認 血液検査確認書 下書き保存

作業中断の際には下書き保存を行ってください。↑

【過去の検査値】

検査実施日	白血球数	好中球数
過去3週間の白血球数/好中球数		

【検査値】

検査実施日	2016 年 2 月 4 日	
白血球数	6500 /mm3	グリーン
好中球数	70 % 計算 → 実数値 4550 /mm3	パーセンテージを入力し、「計算」ボタンをクリックすると実数値を補填入力します。 ※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。
血糖値の測定時	☒ 空腹時 ☐ 随時	
血糖値	100 mg/dL	次回の検査予定日は、2016/02/17 です。
HbA1c(NGSP値)	5 %	次回の検査予定日は、2016/03/02 です。

図 6 - 4 報告書入力画面

7. ご登録内容の変更を行うには

7-1. パスワードの変更方法

※注意！

パスワードとメールアドレスは変更方法が異なります。

パスワード： ご自身でお好きな時に変更することができます。

メールアドレス： 変更はCPMSセンターで行います。CPMS登録関係様式8に変更内容を記載し、クロザリル適正使用委員会 事務局へご提出ください。（P35）

①「調査テーマ選択」画面に表示されている**パスワードの変更**をクリックします。

PostMaNet 利用者ID CPMS33333D 利用者名 登録医ですと先生 ログイン 2018/01/28 12:15:22 前回ログアウト ----/--/-- --:--:--

調査テーマ選択 ログアウト

ようこそ！ 登録医ですと先生

パスワードの変更 クリック

施設名をクリックしてください。

No.	施設名	調査テーマ
1	クロザリル病院	クロザリル患者モニタリング

データの表示・保存が正常に行われない場合がありますので、以下の操作は行わないでください。

- ・同時に複数の画面またはタブ・ウィンドウにて操作を行う。
- ・処理が終了しないうちに、他のボタンやリンクを押す。
- ・同じボタンやリンクを連打したり、ブラウザの「戻る」「進む(次)」「更新(再読み込み)」ボタンを押す。

|セキュリティ・プライバシーポリシー|ご利用条件| PostMaNet - All Rights Reserved, Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.

図 7-1 調査テーマ選択画面

②「ご登録内容の変更」画面では、「**現行パスワード**」を入力後、「**新パスワード**」と「**新パスワード(確認)**」に新しいパスワードを入力します。

利用者名(利用者ID)	DDD(000011)	DDD(000011)
メールアドレス	@*****.com	
現行パスワード		
新パスワード	8文字以上20文字以内	
新パスワード(確認)	確認のため再度入力してください	
登録内容変更者 参考情報		
利用者名ふりがな	ですととうろくい	
職種	医師	
施設名	複数施設	
所属科	精神科	

新しいパスワードを入力し、
・よろしければ、**更新する**をクリックします。「変更確認」画面が表示されます。
・変更を止めて、「調査テーマ選択」画面に戻る場合は、**キャンセル**をクリックします。

※パスワード
・8文字以上20文字以内で登録してください。
・半角英字(A-Z)、半角数字(0-9)、半角記号(\$ # % & = + ! / > < . - @ ?)が使用でき、半角英字に大文字・小文字の区別はありません。
・文字の種類は「半角英字・半角数字・半角記号」を全て使用してください。
・利用者IDは使用できません。
・固有名詞、簡単な単語や文字列などは使用できない場合があります。
・生年月日や電話番号等の他人が鑑別できる内容は避けてください。

医療従事者の上記内容の変更申請はこちら

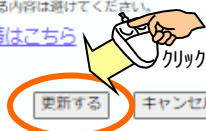


図 7-2 ご登録内容の変更画面

ご登録内容の変更確認

ログアウト
調査テーマ選択

ご登録内容を以下のとおり変更します。よろしいですか？

利用者名(利用者ID)	DDD (DDD00001)
メールアドレス	xxxxxx@*****.com
新パスワード	●●●●●●●●●●●●●●●●

はい

ご登録内容を変更します。

いいえ

「ご登録内容の変更」画面に戻ります。

セキュリティ・プライバシーポリシー
ご利用条件

PostMaNet - All Rights Reserved.

「ご登録内容の変更確認」画面では、変更のあった項目（パスワード）の背景がピンク色になります。
・よろしければ、**はい**をクリックします。「ご登録内容の変更完了」画面が表示されます。
・変更する場合は、**いいえ**をクリックします。「ご登録内容の変更」画面に戻ります。

図 7 - 3 ご登録内容の変更確認画面



ご登録内容の変更確認

ログアウト
調査テーマ選択

以下の内容で変更しました。
パスワードの有効期限は 20xx/xx/xx です。

利用者名(利用者ID)	DDD (DDD00001)
メールアドレス	xxxxxx@*****.com
新パスワード	変更しました

調査テーマ選択に戻る

セキュリティ・プライバシーポリシー
ご利用条件

PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001.

「ご登録内容の変更完了」画面では、変更の結果が表示されます。

図 7 - 4 ご登録内容の変更完了画面

7-2. メールアドレス、その他の変更方法（登録変更様式のダウンロード）

①「機能選択メニュー画面」左下にある「**医療従事者の登録内容の変更・削除はこちら**」をクリックします。

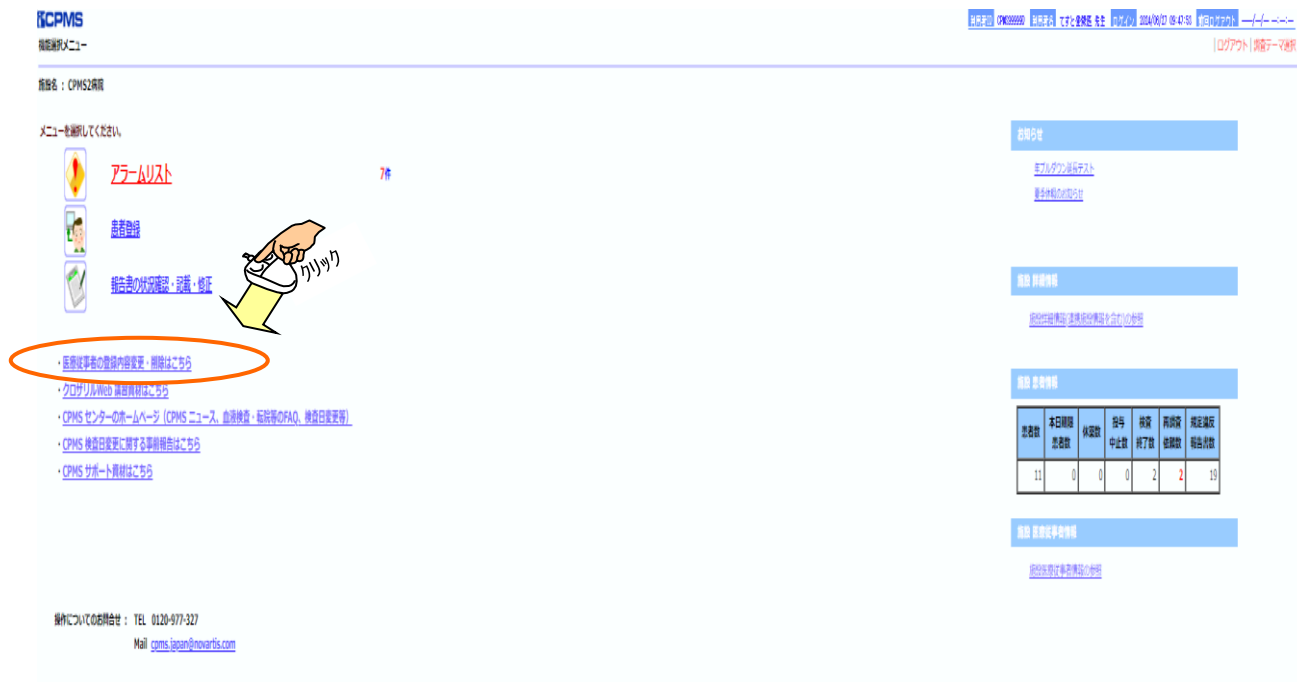


図 7-5 機能選択メニュー画面

②クロザリル適正使用委員会事務局の「CPMS登録情報の変更」ページが表示されるので、**CPMS登録医療従事者に関する変更などから書式8**をダウンロードし、変更内容を記載（**注5**）の上、定められている提出先にご提出ください。

（注5）CPMS登録変更様式 記入見本について

CPMS登録変更様式 記入見本は、機能選択メニュー画面の「**医療従事者の登録内容の変更・削除はこちら**」をクリックし、「**各種の変更（CPMS登録医療従事者に関する変更等）**」をクリックすると、ダウンロードすることができます。

8. パスワードを忘れた時は（仮パスワードの再発行）

（１）仮パスワード再発行申請

ログイン画面の**仮パスワード再発行**ボタンをクリックすると、「仮パスワード再発行申請」画面が表示されます。システムから仮パスワードの再発行を行います。（注７）

図 8 - 1 ログイン画面

仮パスワード再発行ボタンをクリックすると、「仮パスワード再発行申請」画面が表示されます。

◆Step1：再発行申請

利用者ID、登録されているメールアドレスを入力し、**仮パスワード再発行を申請する**ボタンをクリックします。

※複数メールアドレスを設定している方は1件ご入力ください。

図 8 - 2 仮パスワード再発行申請画面

（注6）仮パスワードの再発行の際にメールが届かない場合

以下の理由などが考えられます。

- ・迷惑メールフォルダに振り分けられている（⇒迷惑メールフォルダをご確認ください）
- ・入力したメールアドレスが登録されているメールアドレスと異なっている（⇒「パスワードの更新」画面で登録されているメールアドレスをご確認ください）
- ・メールソフトや病院のサーバー等のセキュリティ設定による影響（システムからの自動配信メールはスパムメールと認識して排除してしまうなど）

ご確認いただいてもメールが届かない場合は、CPMSセンターにご連絡ください。

(2) 仮パスワード再発行申請完了

申請が受付されると、「仮パスワード再発行申請完了」画面が表示されます。Step1で入力したメールアドレスに自動でメールが送信されます。

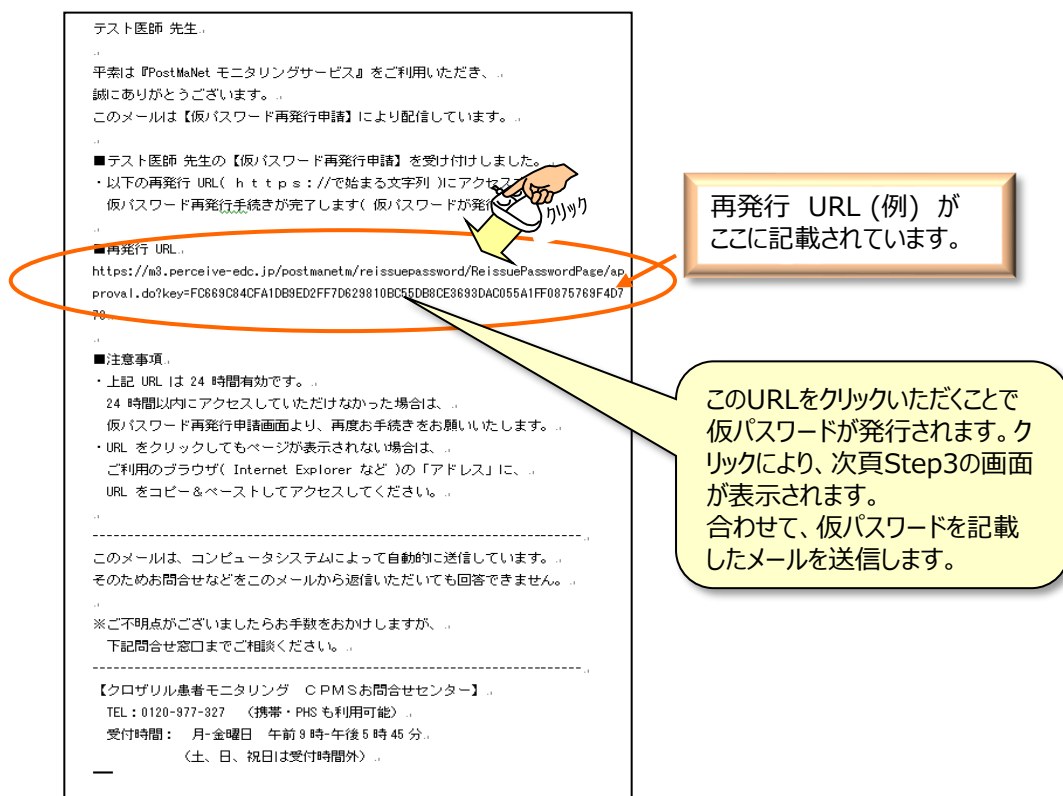


図 8 - 3 仮パスワード再発行申請完了画面

◆Step2： 申請受付（仮パスワード再発行申請完了メール受信）

「仮パスワード再発行申請完了メール」が送信されますので、ご利用のメールソフトで受信したメールをご確認ください。

メール本文の再発行 URL をクリックすると仮パスワード再発行申請手続きが完了します。



(3) 仮パスワード再発行完了

再発行URLをクリックすると、「仮パスワード再発行完了」画面が表示され、仮パスワードの再発行が完了します。



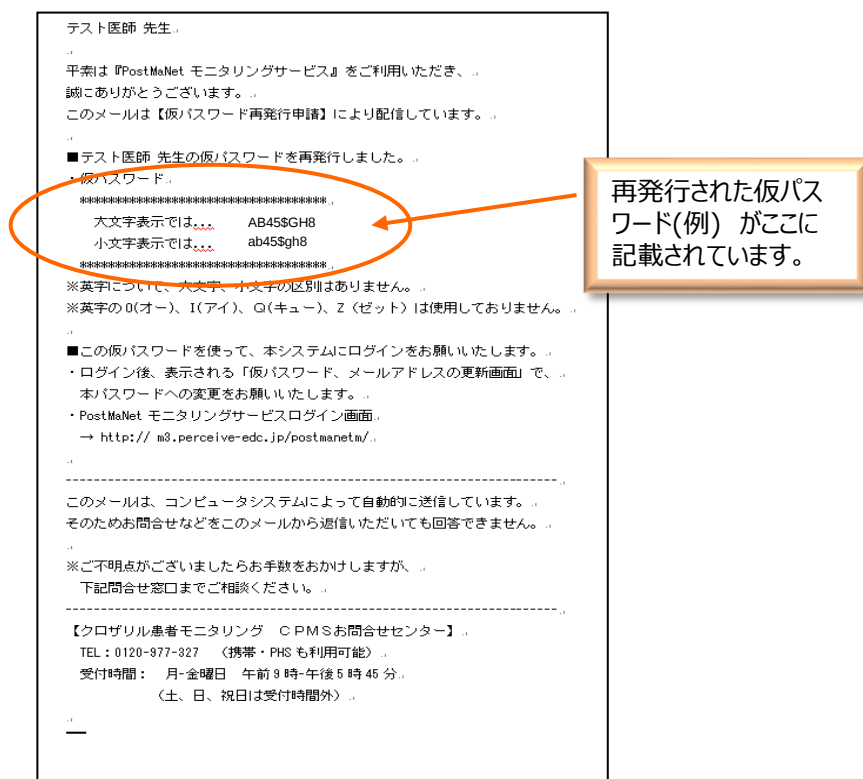
図8-4 仮パスワード再発行完了画面

◆Step3：再発行完了（仮パスワード再発行完了メール受信）

「仮パスワード再発行完了」メールが送信されますので、ご利用のメールソフトで受信してください。（届かない場合は、CPMSセンターにご相談ください。）

メール文面の中に仮パスワードが記載されています。

ログイン画面からログインを行い、仮パスワードからご自分のパスワードに変更してください。



9. 利用者ID（アカウント）がロックされたときは

ログイン画面で、利用者ID、パスワードの入力を24時間以内に10回連続して間違えた場合、アカウントがロックされ以下のメールが自動送信されます。

【アカウントロックの解除の手順】

アカウントロックを解除するには仮パスワード再発行が必要です。以下の方法のいずれかにより仮パスワードの再発行を行ってください。

- ① ご自身で仮パスワードの再発行を行ってください。
（P36～： 8. パスワードを忘れたときは（仮パスワード再発行）を参照）
- ② CPMSセンターにご連絡ください。

テスト医師 先生。

平素は『PostMaNet モニタリングサービス』をご利用いただき、誠にありがとうございます。

■ご利用いただいている利用者 ID(CPMS00011)は、パスワードを連続で規定回数間違えたため、ロックされました。
・ロックを解除するには、仮パスワードの再発行申請が必要です。
お手数をおかけしますがよろしくお願いいたします。

■仮パスワードの再発行申請には、以下の2つの方法がございます。

1. PostMaNet モニタリングサービスのログイン画面から仮パスワード再発行申請を
していただけます。

・仮パスワード再発行申請画面

<http://m3.perceive-edc.jp/postmanetm/reissuepassword/AccReissuePasswordPage/open.do>

2. 下記問合せ窓口までご相談ください。

このメールは、コンピュータシステムによって自動的に送信しています。
そのためお問合せなどをこのメールから返信いただいても回答できません。

※万一このメールにお心当たりのない場合は、お手数をおかけしますが、下記問合せ窓口までご連絡ください。

【クロザリル患者モニタリング CPMSお問合せセンター】

TEL : 0120-977-327 （携帯・PHS も利用可能）

受付時間： 月-金曜日 午前9時-午後5時45分

（土、日、祝日は受付時間外）

10. 論理チェックエラー・論理チェックワーニング

10-1. おもな論理チェックエラー（報告書を修正しないと送信できません）

No	種類	エラーメッセージの内容	対応方法
1	登録票 ／報告書	（登録票、報告書の入力必須項目が空欄であったり、数字が全角で入力されている場合）	メッセージで指示のあった箇所を正しく入力してください。
2	登録票 ／報告書	患者の状態がプロトコルCですが、【内科医と相談】に入力されていません。再度ご確認ください。	プロトコルCの場合は必ず糖尿病内科医との相談が必要です。いずれかにチェックをいれ、コメント欄に相談内容を記載してください。
3	登録票 ／報告書	【検査実施日】は未来の日付です。本日までの日付をご入力ください。	「検査実施日」は本日までの日付を入力してください。
4	登録票	【検査実施日】から4週間を越えています。再度ご確認ください。	患者登録には、登録日から過去4週間以内の血液検査結果が必要です。
5	登録票	【白血球数】（【好中球数】）が4000/mm ³ （2000/mm ³ ）を下回っています。再度ご確認ください。	白血球数4000/mm ³ 未満または好中球数が2000/mm ³ 未満の場合は患者登録を行うことができません。
6	登録票	【クロザリル治療歴】の「再登録」以外に入力されていますが、【クロザリル治療歴／旧患者登録番号】に入力されています。再度ご確認ください。	再登録以外の場合は、「旧患者登録番号」を入力しないでください。「再登録」とは同医療機関で一度中止した患者に再投与する場合で、「転院」の場合とは異なります。
7	登録票 （再登録）	【クロザリル治療歴】の「再登録」に入力されていますが、【クロザリル治療歴／旧患者登録番号】に入力されていません。再度ご確認ください。	再登録の場合は「旧患者登録番号」が必要です。正しく「旧患者登録番号」を入力してください。
8	報告書	【白血球数】が過去3週間の中で最も高い検査値より3000/mm ³ 以上減少しているため、再検査が必要です。	白血球数が著しく低下している場合は再検査を考慮する必要があります。次回検査予定日を次回検査期限より前の日付にするとエラーとならず送信が可能です。ただしこの場合も確認のためのワーニングは表示されます。（P42 19参照） また、著しい低下と判断しない場合は「著しい低下と判断しない」にチェックを入れるとエラーやワーニングは出ず送信が可能となります。
9	報告書	ステータスが再調査依頼の報告書が以前の報告書に存在します。該当の報告書を先に送信してください。	再調査依頼中の報告書が未送信の場合、新しい報告書を送ることができません。先に再調査依頼の報告書を送信してください。
10	報告書	患者の状態がプロトコルAですが、【内科医と相談】に入力されています。再度ご確認ください。	プロトコルAの場合は内科医との相談は不要です。「内科医との相談」のチェックをはずしてください。
11	報告書	【内科医と相談】に入力されていますが、【コメント】に入力されていません。再度ご確認ください。	プロトコルCまたはBで糖尿病内科医と相談を行った場合は、その内容をコメント欄にご入力ください。

≪論理チェックエラー画面は P26 図4-8 参照≫

10-2. おもな論理チェックワーニング（「確認済み」にチェックを入れると送信ができます）

No	種類	ワーニングメッセージの内容	解説
1	登録票	【生年月日】【血液型】および【性別】が同一の患者がすでに登録されています。同一の患者である場合は、登録できませんので、状況確認のためにCPMSセンターへ連絡ください。	このワーニングが表示された場合は、確認のため CPMSセンターへ連絡が必要です 。手順はCPMS運用手順P21をご参照ください。（画面はP15（注2）参照）
2	登録票	【生年月日】【血液型】および【性別】が同一の患者がクロザリル再投与不可患者リストに登録されています。同一の患者である場合は登録できませんので、再度ご確認ください。	このワーニングが表示された場合は、確認のため CPMSセンターへ連絡が必要です 。手順はCPMS運用手順P21をご参照ください。
3	登録票	【血糖値の測定時】の「空腹時」に入力されていますが、【血糖値】が180mm/dLを超えています。再度ご確認ください。	このワーニングが示された場合は、送信後に CPMSセンターへ連絡が必要です 。CPMSセンターで内容を確認後、患者登録番号を発番します。
4	登録票（転院）	【生年月日】【血液型】および【性別】が同一の転院患者が登録済みですので、本症例を転院患者として登録します。よろしければ「承認する」ボタンを押してください。なお、二次承認後にCPMSセンターへ連絡が必要です。	このワーニングが示された場合は、送信後に CPMSセンターへ連絡が必要です 。CPMSセンターで内容を確認後、患者登録番号を発番します。
5	登録票（転院）	転院症例ですが、【生年月日】【血液型】および【性別】が同一の転院患者が登録されていません。再度ご確認ください。	入力内容に間違いがないかご確認ください。間違いがあれば、正しく入力してください。
6	登録票（再登録）	入力された【旧患者登録番号】に該当する患者の【生年月日】【血液型】および【性別】と一致しました。本症例を再登録患者として登録します。よろしければ「承認する」ボタンを押してください。	このワーニングが示された場合は、送信後に CPMSセンターへ連絡が必要です 。CPMSセンターで内容を確認後、患者登録番号を発番します。
7	登録票（再登録）	再登録症例ですが、入力された【旧患者登録番号】に該当する患者の【生年月日】【血液型】および【性別】と一致しません。再度ご確認ください。	入力内容に間違いがないかご確認ください。間違いがあれば、正しく入力してください。
8	初回報告書	投与開始の報告書ですが、【今回の処方日】が【検査実施日】から10日を超えています。再度ご確認ください。	投与を開始するには、投与開始前10日以内の検査結果（白血球数、好中球数、血糖値、HbA1c(NGSP値)）が必要です。（ 10日以内に血液検査を実施していない場合は規定違反となります ）
9	初回報告書	投与開始の報告書ですが、【今回の処方日】が本日もしくは翌日ではありません。再度ご確認ください。	投与開始の当日または前日に初回報告書を送る必要があります。（ 当日または前日でない場合は規定違反となります ）
10	初回報告書	投与開始の報告書ですが、【今回の処方用量】の「投与日数」が8日分を超えています。再度ご確認ください。	初回報告書の「投与日数」は、次回検査予定日までの分で最大8日分までです。（ 8日を越えて処方した場合は規定違反となります ）
11	初回報告書	クロザリルは投与前の白血球数が4000/mm ³ 以上、かつ好中球数が2000/mm ³ 以上でないと処方できません。クロザリル処方の検査終了「その他の理由により終了」にチェックし、コメントに「投与前の血液検査値が基準に満たなかったため」と入力してください。処方決定しないでください。	投与開始時、初回報告書に白血球数4000/mm ³ 未満または好中球数2000/mm ³ 未満の値（投与開始の基準未満）を入力し、「その他の理由により終了」以外で承認しようとした場合このワーニングが表示されます。数値に間違いがないかご確認ください。基準に満たない場合は再検査してください。

≪論理チェックワーニング画面は P27 図4-9 参照≫

No	種類	ワーニングメッセージの内容	解説
12	初回 報告書	クロザリル投与前の血糖値またはHbA1cが入力されていません。至急、検査を実施してください。	投与開始時には、投与開始前10日以内の検査結果（白血球数、好中球数、血糖値、HbA1c(NGSP値)）が必要です。
13	初回 報告書	投与開始の報告書ですが、【今回の処方用量】が12.5mg/日ではありませんがよろしいでしょうか？	添付文書で、投与開始の用量は12.5mgと定められています。12.5mgとしない場合は、その理由をコメント欄にご記入下さい。
14	報告書	【今回の投与量】の「投与量」が600mg/日を越えていますがよろしいでしょうか？	添付文書で、最高用量は1日600mgまでと定められています。600mgを越えて処方する場合は、その理由をコメント欄にご記入下さい。
15	報告書	【検査実施日】と報告書送信日が異なります。再度ご確認ください。	検査実施日＝送信日となる必要があります。 (異なる場合は規定違反となります)
16	報告書	【今回の投与量】の「投与日数」がCPMSで規定されている検査間隔を超えています。再度ご確認ください。	投与日数は、最大で次回検査期限までの日数分です。 (規定の検査間隔を越えて処方した場合は規定違反となります)
17	報告書	血液検査値が再検査基準に達しておりますが、【今回の投与量】の「投与日数」が5日分以上です。再度ご確認ください。	エラーの基準の場合、次回検査期限は4日後で、投与日数は最大で4日分までです。 (4日を越えて処方した場合は規定違反となります)
18	報告書	【白血球数】が過去3週間の中で最も高い検査値より3000/mm ³ 以上減少しています。これを著しい低下とみなし、再検査の実施に了解していますか？	白血球数が過去3週間の中で最も高い検査値より3000/mm ³ 以上減少（著しい低下）し、かつ、次回検査予定日が次回検査期限より前の場合に表示されます。再検査を行う場合はそのまま送信してください。
19	報告書	血液検査値が投与中止基準に達した患者ですので、【クロザリル処方／投与中止】の「検査値異常のため投与中止またはフォローアップ」にご入力ください。また検査値が回復した後も、回復してから4週間は血液検査を実施してください。フォローアップ期間が4週間経過した場合は、【クロザリル処方／検査終了】の「投与中止患者のフォローアップ期間経過のため終了」にご入力ください。	血液検査結果がレッドの基準以下で報告した後の報告書で、【クロザリル処方】が「検査値異常のため投与中止またはフォローアップ」「その他理由による投与中止またはフォローアップ」、「投与中止患者のフォローアップ期間経過のため終了」、「同意撤回のため終了」、「来院せずのため終了」、「その他理由による終了」、「転院」ではない場合に出るワーニングです。 (これら以外で送信した場合は規定違反となります。)
20	報告書	【今回の投与日又は投与開始日】が、【検査実施日】から【次回検査期限】の期間以内に該当していません。再度ご確認ください。	今回の処方日を正しくご入力ください。
21	報告書	【血糖値の測定時】の「空腹時」に入力されていますが、【血糖値】が180mm/dLを超えています。再度ご確認ください。	血糖値が高いため、入力内容に間違いがないか、確認のワーニングが表示されます。間違いがあれば修正し、なければ送信してください。
22	報告書	直近で血糖検査値を入力した報告書【内科医と相談】の入力が異なっています。再度ご確認ください。	プロトコルCの患者で、検査間隔をAやBに変更していたが、「内科医との相談」で「クロザリルの継続の可否」にチェックを付けて承認した時に表示されるものです。入力内容に間違いがないかご確認ください。間違いがあれば正しくチェックしてください。

23	報告書	【血糖値】(/【HbA1c (NGSP)】)の検査予定日を過ぎています（または本日が検査予定日です）が、【血糖値】(/【HbA1c (NGSP)】)に 入力されていません。再度ご確認ください。	血糖値/HbA1cの検査予定日を過ぎている（または検査予定日当日）にも関わらず報告がない場合のワーニングです。入力漏れの場合は入力してください。検査を行っていない場合は次回の血液検査日に行い報告してください。
24	報告書	次回の血液検査期限より前に血糖(/HbA1c)検査期限がきます。血糖(/HbA1c)検査期限に合わせて検査を実施するか、遅くとも次回血液検査日に血糖(/HbA1c)検査を実施する必要があります。次回血糖(/HbA1c)検査予定日を再度ご確認ください。	血液検査の次回検査期限より前に血糖値/HbA1cの検査予定日がある場合に表示される、お知らせのワーニングです。血糖値/HbA1cの次回検査予定日にご注意ください。検査の回数が増え患者さんの負担になる場合はCPMSセンターにご相談ください。
25	報告書 (転院)	過去3週間の中で最も高い検査値より3000/mm ³ 以上減少しております。再検査が必要な場合は、その旨を転院先へご連絡ください。	転院の報告の時も、白血球数が著しく低下している場合は再検査を検討する必要があります。再検査が必要と判断する場合は次回検査期限より前に検査を行うよう転院先へお伝え下さい。

1 1. 困ったときは

1 1 - 1. 全般

No	内容	原因 & 回避策
1	eCPMSの画面が表示されません。	128bit-SSLに対応していない可能性があります。最新ブラウザへの更新やWindows Updateを行ってください。「ご利用環境確認ページ」(※)にて推奨環境をご確認ください。
2	eCPMSのログイン画面を表示しようとすると「PostMaNetモニタリングサービスのログイン画面に遷移します。しばらくお待ちください」と表示され、ID、パスワード入力欄が表示されません。	セキュリティ設定が「高」になっている可能性があります。「中」以下に設定を変更いただくか、信頼済みサイトにPostMaNetのURLを登録してください。
3	ログイン後、「システム処理中に内部矛盾が発生しました。」が表示されます。	Cookieが「無効」になっている可能性があります。Cookieを「有効」に設定してください。設定方法は、「ご利用環境確認ページ」(※)にてご確認ください。
4	ログインは出来たが、画面遷移や入力の制御などを行うことができません。例えば、調査テーマ選択ができない。	JavaScriptが「無効」になっている可能性があります。JavaScriptを「有効」に設定してください。設定方法は、「ご利用環境確認ページ」(※)にてご確認ください。
5	文字が“?”で表示されています。	Web画面で外字や機種依存文字が入力された可能性があります。基本漢字をご利用ください。(例「高」→「高」)
6	再調査依頼の報告書を開くと、CRF部分が表示されません。	ブラウザの表示サイズを小さくしている場合、中央のフレームが小さくなり、表示されない場合があります。画面解像度を1024×768以上、ブラウザの表示サイズを最大にしてください。
7	次のページに進もうとすると、画面が真っ白になり、何も表示されません。	Windows Updateを行い、解消したケースがあります。下記URLにて実施してください。 http://update.microsoft.com/windowsupdate/
8	eCPMSから発信されるメール受信にHotMail(←メール)を使用した場合、メール文面のURLをクリックするとHotMailのフレーム内にPostMaNetが表示されてしまいます。	HotMailを使用すると、そのフレーム内にeCPMSのログイン画面が表示されます。HotMailの場合は、お手数ですが、直接クリックせずに、ブラウザにURLを入力(コピーと貼り付け)してご利用ください。
9	Yahoo!他ツールバーなどのポップアップブロッカー機能を使用している場合、新しいウィンドウが開かない場合があります。	ポップアップブロッカーの設定をOFFにしてください。
10	PDFファイルを表示することができません。	Adobe Readerがインストールされていない可能性があります。Adobe Reader をダウンロードして、インストールしてください。インストール方法は、「ご利用環境確認ページ」(※)をご確認ください。
11	PDFをダウンロードしようとすると、「現在のセキュリティ設定では、このファイルをダウンロードできません」と表示されます。	セキュリティ設定が「高」になっている可能性があります。「中」以下に設定するか、信頼済みサイトにPostMaNetモニタリングサービスのURLを登録してください。設定方法は、「ご利用環境確認ページ」(※)をご確認ください。
12	送信ボタンをクリックするとエラー画面になってしまうなど、普段おこなっている操作ができず、報告書を送信することができません。	eCPMSのシステム障害が疑われる場合は、機能選択メニュー画面の「お知らせ」をご確認ください。判明している障害の情報と対応方法、回復のお知らせ等を表示します。病院内のインターネット環境などの障害が原因で報告書を送信できない場合は、CPMSセンターにご連絡ください。
13	突然eCPMSへアクセスできなくなりました	PCの環境やブラウザ設定を変更せずに、急にeCPMSにアクセスできなくなった場合は、キャッシュが原因の可能性があります。「Ctrl+F5」を押してもアクセスできない場合は、キャッシュ(インターネット一時ファイル、閲覧履歴データ等)を削除して下さい。削除方法は、ブラウザごとに異なります。ご不明な点は各ブラウザ・メーカーにお問い合わせ下さい。

※ご利用環境確認ページについてはP7参照／URL : <http://www.perceive-home.jp/postmanet-check/>

1 1 - 2. パスワード・メールアドレス関連

No	内容	原因 & 回避策
1	パスワードを忘れてしまったのですが。	eCPMSのログイン画面にある「仮パスワード再発行」ボタンをクリックしていただくと、仮パスワード再発行の手続きを行うことができます。(P36参照) ただし、現在、使用されているメールアドレスをeCPMSに登録していなければ、この機能はご利用できません。その場合はCPMSセンターまでご連絡ください。
2	利用者IDを忘れてしまったのですが。	CPMSセンターまでご連絡ください。
3	利用者名を変更したいのですが。	登録関係様式 8 に変更後のご氏名を記入しご提出ください。(P35参照) ご不明な点はCPMSセンターまでご連絡ください。
4	複数のメールアドレスを登録したいのですが。	登録関係様式 8 に追加したいメールアドレスを記入し、CPMSセンターまでご送付ください。(P35参照)
5	携帯のメールアドレスを登録していいですか？	登録することは可能ですが、eCPMSから配信される各種メールはPC用のレイアウトですので、携帯電話では非常に見づらくなってしまいます。 また、仮パスワードの再発行機能をご利用する場合は、メールに記載されたURLにアクセスする必要がありますので、PCメールをご推奨いたします。
6	Hot MailやYahoo Mailのアドレスで登録してもいいですか？	ご登録可能です。 ただし、eCPMSから配信されるメールは、場合によっては「迷惑メール」フォルダに振り分けられてしまうこともありますので、迷惑メール指定を解除してご利用ください。 また、長く使用されないとアドレスが使用不可となってしまう場合がありますので、ご注意ください。
7	パスワードは大文字、小文字区別していますか？	大文字、小文字は区別していませんが、全て 半角 英数字で入力してください。
8	仮パスワードの再発行を行いたい「メールアドレスを登録されていない方は、仮パスワード再発行の申請はできません。」と表示されていますが、どうすれば良いですか。	CPMSセンターまでご連絡ください。
9	「仮パスワードの再発行申請」画面で仮パスワードの再発行を申請したが、メールが届かないのですが。	仮パスワードの再発行時に入力したメールアドレスが、ご利用頂いているPCで設定しているメールアドレスと同じメールアドレスかどうかご確認ください。ご不明の場合は、CPMSセンターまでご連絡ください。
10	何度もログイン(利用者ID,パスワードを入力)していますが、ログインできないのですが。 (「利用者IDまたはパスワードが違います。ご確認のうえ、再度入力をお願いします。」が表示される)	①利用者ID (アカウント) ロックされた可能性があります。ログイン画面で、利用者ID、パスワードの入力を24時間以内に10回連続して間違えた場合が該当します。 eCPMSのログイン画面にある「仮パスワード再発行」ボタンをクリックしていただきますと、仮パスワード再発行の手続きを行う事ができます。仮パスワードの再発行により、ご利用いただけます。(P39参照) ②eCPMSではなく、「PostMaNet 製造販売後調査」のログイン画面からログインしようとしている可能性があります。eCPMSは「PostMaNet モニタリングサービス」です。再度ご確認ください。ご不明の場合は、CPMSセンターまでご連絡ください。

